

わたしたちのまち  
かみのくに

Hokkaido Kaminokuni





わたしたちのまち  
かみのくに

Hokkaido Kaminokuni



はちまんぼくや にくようきゅう ほうぼくふうけい  
八幡牧野の肉用牛の放牧風景



北緯41°48'03.95″  
東経140°07'16.77″

世 界 か ら 見 た  
上 の 国 の 位 置

南 極



ちゅうごく 中国

ロシア

にほんとうふけん

# 日本の都道府県

きた ちょうせん 北朝鮮

にほんかい 日本海

かんこく 韓国

- ① 北海道 ほっかいどう
- ② 青森県 あおもりけん
- ③ 岩手県 いわてけん
- ④ 秋田県 あきたけん
- ⑤ 宮城県 みやぎけん
- ⑥ 山形県 やまがたけん
- ⑦ 福島県 ふくしまけん
- ⑧ 茨城県 いばらきけん
- ⑨ 栃木県 とちぎけん
- ⑩ 群馬県 ぐんまけん
- ⑪ 埼玉県 さいたまけん
- ⑫ 千葉県 ちばけん

- ⑬ 東京都 とうきょうと
- ⑭ 神奈川県 かながわけん
- ⑮ 新潟県 にいがたけん
- ⑯ 富山県 とやまけん
- ⑰ 石川県 いしかわけん
- ⑱ 福井県 ふくいけん
- ⑲ 山梨県 やまなしけん
- ⑳ 長野県 ながのけん
- ㉑ 岐阜県 ぎふけん
- ㉒ 静岡県 しずおかけん
- ㉓ 愛知県 あいちけん

ちゅうぶちほう

中部地方

ちゅうごくちほう

中国地方

きゅうしゅうちほう

九州地方

きんきちほう

近畿地方

しこくちほう

四国地方



# オホーツク海

## 北海道地方

かみのくにちょう  
上ノ国町

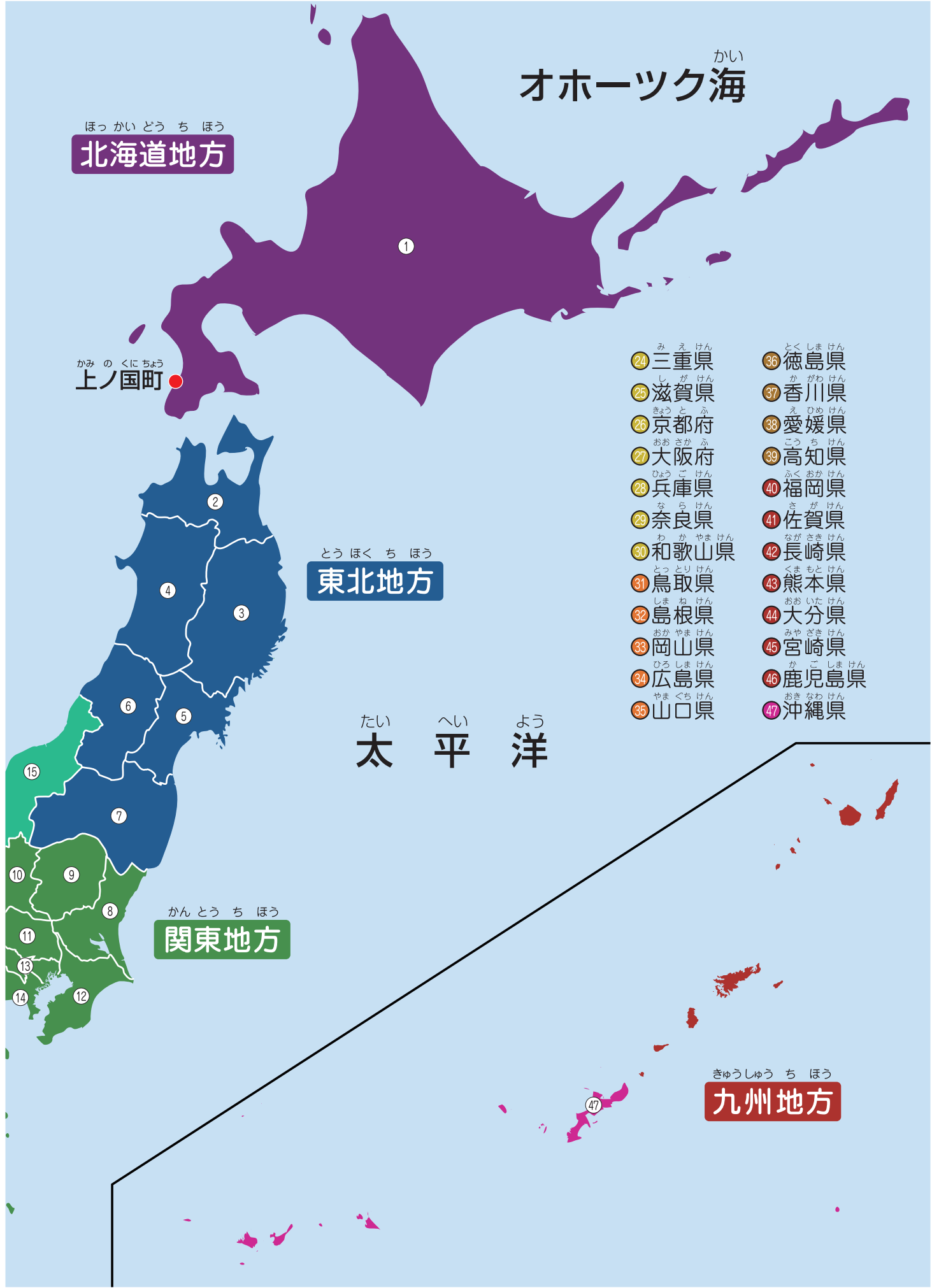
## 東北地方

# 太平洋

## 関東地方

## 九州地方

- 24 三重県
- 25 滋賀県
- 26 京都府
- 27 大阪府
- 28 兵庫県
- 29 奈良県
- 30 和歌山県
- 31 鳥取県
- 32 島根県
- 33 岡山県
- 34 広島県
- 35 山口県
- 36 徳島県
- 37 香川県
- 38 愛媛県
- 39 高知県
- 40 福岡県
- 41 佐賀県
- 42 長崎県
- 43 熊本県
- 44 大分県
- 45 宮崎県
- 46 鹿児島県
- 47 沖縄県



# かみのくにちょう がいよう 上ノ国町の概要

## 1 町名の由来 ●●●

15世紀ころ、北海道南部は、日本海側を「上ノ国」、太平洋側が「下ノ国」と呼ばれていました。

上ノ国町の町名は、北海道の日本海側で日本海・北方交易の拠点として最も栄えた勝山館があったため、この地に上ノ国の名前が残ったと言われています。

## 2 上ノ国町の歴史 ●●●

昭和42年3月1日、町制が施行されました。(詳しくは、年表をみてください!)

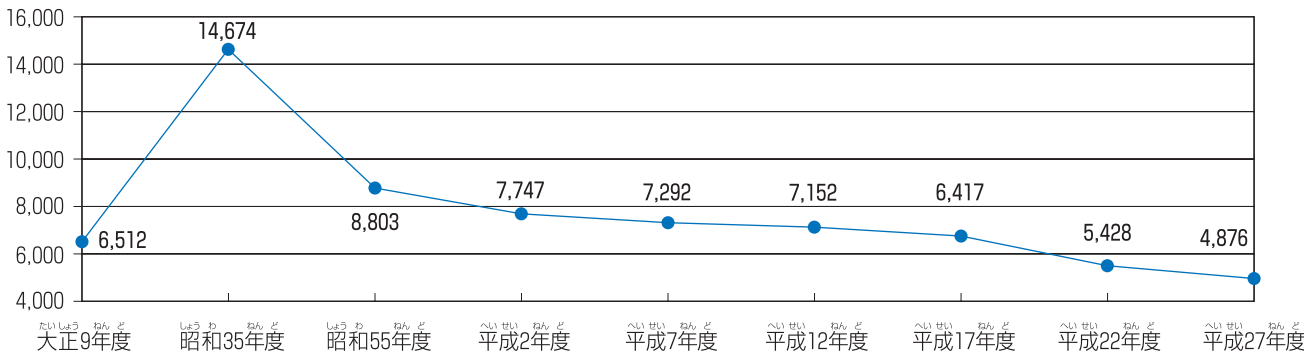
## 3 上ノ国町民のうた(昭和45年制定) ●●●

1. つつじの燃える 夷王山  
嘶く駒の 高原に  
槌音たかく こだまして  
朝をうたうよ 若者の  
あゝ上ノ国 拓ける郷土

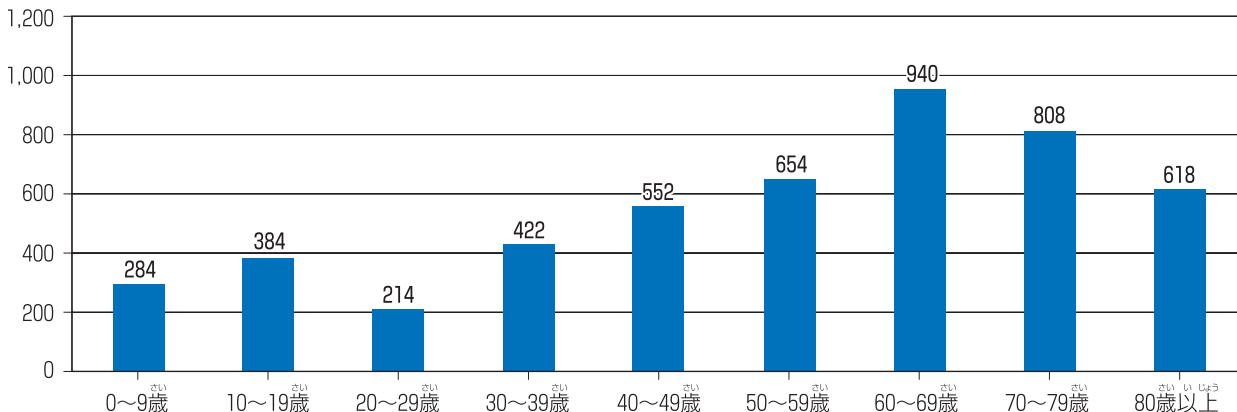
2. 昔を語る 上国寺  
稲田をわたる 風青く  
希望の鐘に おどる胸  
未来にかけろ 夢育つ  
あゝ上ノ国 輝く郷土

3. 勝山城址の 秋風に  
黄金波ゆく 天の川  
ゆたけき光 さえわたり  
生命の息吹き 胸にみつ  
あゝ上ノ国 伸びゆく郷土

## 4 上ノ国町の人口の推移(国勢調査) ●●●



## 5 上ノ国町の年齢構造(平成27年10月1日 国勢調査) ●●●





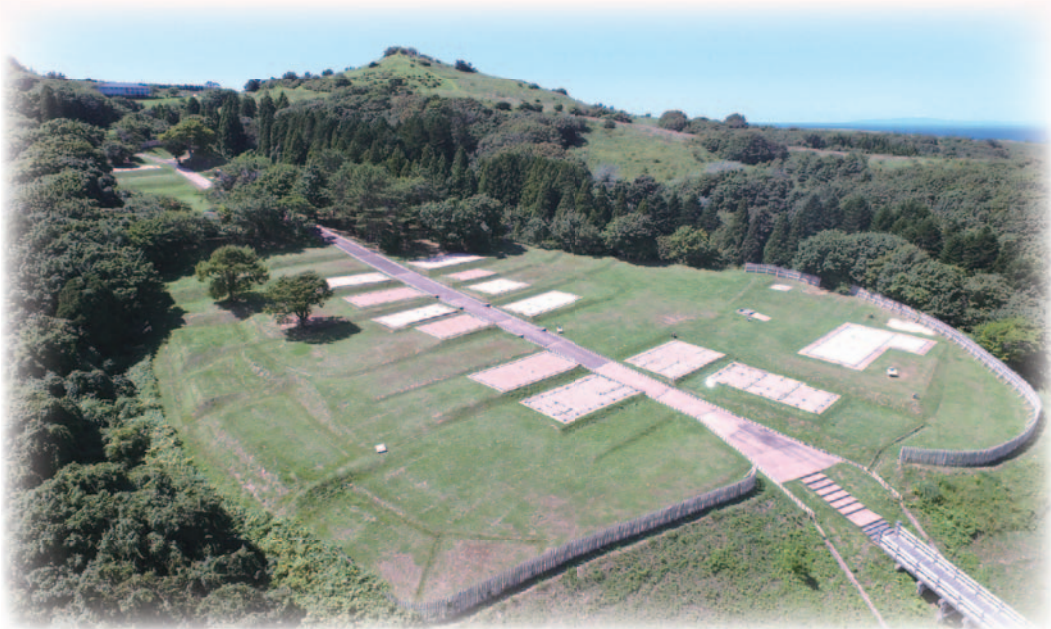
# はじめに

わたしたちのまち上ノ国町は、  
海と山に囲まれた自然が豊かな町です。

また、祖先が残した  
たくさんの歴史がある町でもあります。

しかしながら、  
現在では人口の減少とともに、  
学校・鉄道・産業などさまざまなものがなくなりつつあります。

この本を開いて、いろいろなまちのことを知って、  
わたしたちのふるさと上ノ国町の好きなところを  
もっとたくさんみつけてみましょう。



史跡上之国館跡(勝山館跡)



## I 町まちを知るし

- 1 北海道ほっかいどうの市町村しちやうそん (Disc1 1-1) . . . . . 4
- 2 渡島おしま・檜山ひやま地方ちほう (Disc1 1-1) . . . . . 6
- 3 上ノ国かみのくに近郊きんこう地ち図ず (Disc1 1-2) . . . . . 8

## II 産業さんぎやう・郷土食きやうどしやく

- 1 上ノ国かみのくにの農業のうぎやう (Disc1 2-1) . . . . . 10
- 2 上ノ国かみのくにの漁業ぎよぎやう (Disc1 2-2) . . . . . 18
- 3 上ノ国かみのくにの林業りんぎやう (Disc1 2-3) . . . . . 27
- 4 上ノ国かみのくにの畜産ちくさん (Disc1 2-4) . . . . . 34
- 5 上ノ国かみのくにの郷土食きやうどしやく (Disc2 3) . . . . . 36

## III 自し然ぜん

- 1 上ノ国かみのくにの気候きこう (Disc2 4-1) . . . . . 40
- 2 上ノ国かみのくにの地形ちけい・地質ちしつ (Disc2 4-1) . . . . . 42

## IV 歴れき史し

- 1 旧石器きゅうせつき～縄文じやうもん～続縄文ぞくじやうもん時代じだい (Disc2 5-1) . . . . . 47
- 2 擦文さつもん時代じだい (Disc2 5-1) . . . . . 50
- 3 室町むろまち時代じだい (Disc2 5-2) . . . . . 51
- 4 室町むろまち時代じだい～江戸えど時代じだい (Disc2 5-2) . . . . . 57
- 5 江戸えど時代じだい (Disc2 5-3) . . . . . 58
- 6 江戸えど時代じだい～明治めいじ時代じだい (Disc2 5-3) . . . . . 64
- 7 昭和しやうわ時代じだい～平成へいせい時代じだい (Disc2 5-3) . . . . . 68
- 8 江戸えど時代じだい～平成へいせい時代じだい (Disc2 5-3) . . . . . 70
- 9 平成へいせい時代じだい (Disc2 5-3) . . . . . 71

V ねん びょう  
年 表 . . . . . 72

VI むかし話<sup>はなし</sup>

1 ちい さ こ ゆ らい  
小砂子の由来 . . . . . 79

2 な やり めい じん  
投げ槍の名人 . . . . . 80

3 あか もん  
赤門のはか . . . . . 81

4 じゅう べ え い し  
十兵衛石のおはなし . . . . . 82

5 りゅう じん さま  
竜神様のひかり . . . . . 83

6 お ふ と あ な  
大人の穴 . . . . . 84

7 おお くら に し ん  
大蔵鯨 . . . . . 85

8 じょう ごく じ ろく たい じ ぞう  
上國寺と六体地藏 . . . . . 86

9 た が  
鷹くそとんび . . . . . 87

10 ぬ ま たい じゃ  
沼の大蛇 . . . . . 88

11 さ ん じょう め し  
三升飯 . . . . . 89

# I. 町を知る

## ほっかいどう 北海道の市町村

### いしかりしんこうきょく 石狩振興局

- ① 札幌市
- ② 石狩市
- ③ 北広島市
- ④ 江別市
- ⑤ 千歳市
- ⑥ 恵庭市
- ⑦ 当別町
- ⑧ 新篠津村

- ⑬ 滝川市
- ⑭ 歌志内市
- ⑮ 深川市
- ⑯ 栗山町
- ⑰ 南幌町
- ⑱ 長沼町
- ⑲ 由仁町
- ⑳ 奈井江市
- ㉑ 上砂川町
- ㉒ 月形町
- ㉓ 浦臼町
- ㉔ 新十津川町
- ㉕ 妹背牛町
- ㉖ 秩父別町
- ㉗ 雨竜町

- ⑳ 北竜町
- ㉘ 沼田町

### しりべしぞうごうしんこうきょく 後志総合振興局

- ㉙ 小樽市
- ㉚ 余市町
- ㉛ 仁木町
- ㉜ 古平町
- ㉝ 積丹町
- ㉞ 喜茂別町
- ㉟ 京極町

- ㊱ 倶知安町
- ㊲ 共和町
- ㊳ 岩内町
- ㊴ 二セコ町
- ㊵ 蘭越町
- ㊶ 寿都町
- ㊷ 黒松内町
- ㊸ 赤井川村
- ㊹ 神恵内村
- ㊺ 泊村
- ㊻ 真狩村
- ㊼ 留寿都村
- ㊽ 島牧村

### そらちぞうごうしんこうきょく 空知総合振興局

- ㊾ 岩見沢市
- ㊿ 夕張市
- ㊽ 美唄市
- ㊾ 芦別市
- ㊿ 三笠市
- ㊽ 赤平市
- ㊿ 砂川市

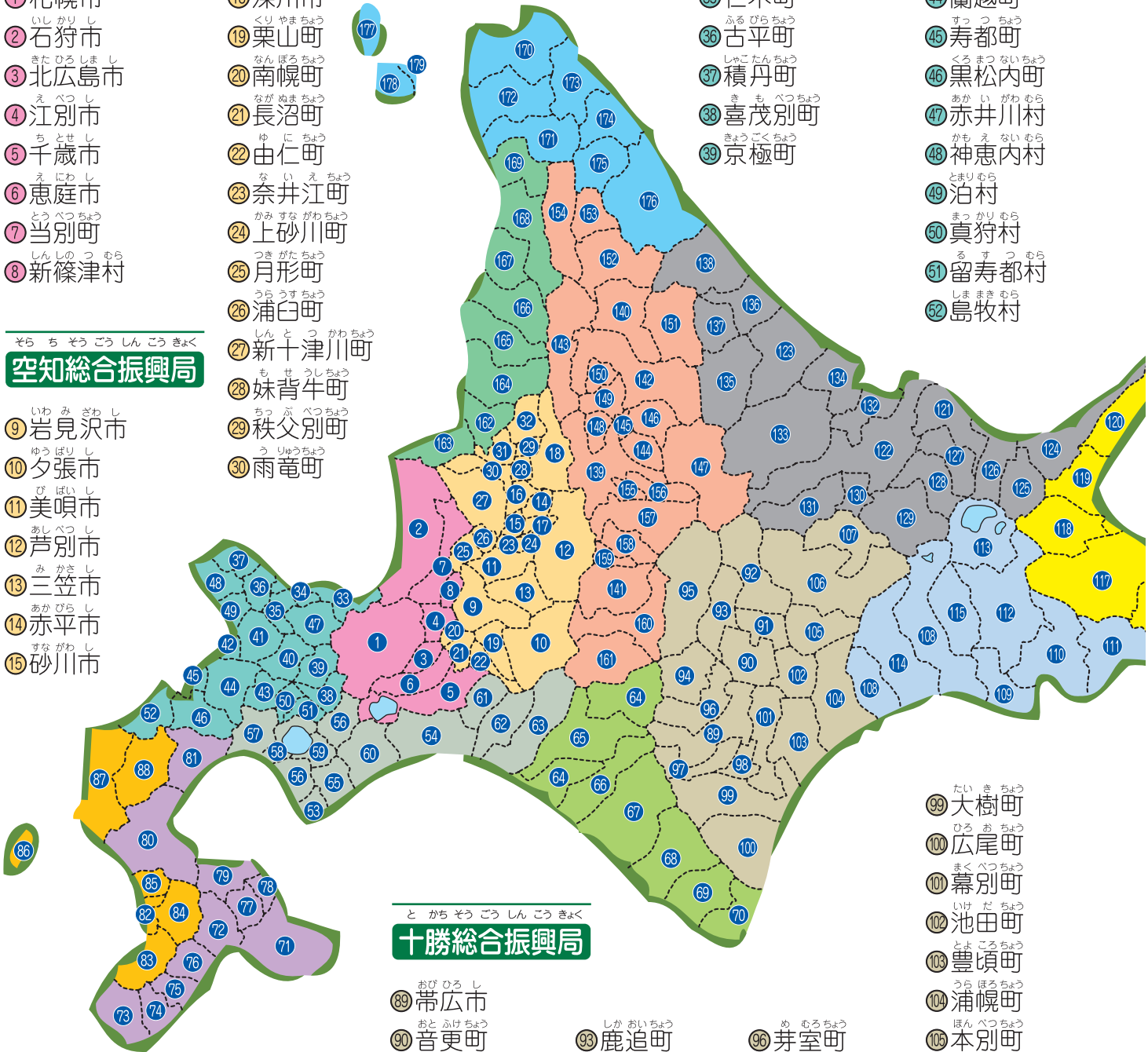
### とかしぞうごうしんこうきょく 十勝総合振興局

- ㊿ 帯広市
- ㊽ 音更町
- ㊾ 士幌町
- ㊿ 上士幌町

- ㊽ 鹿追町
- ㊾ 清水町
- ㊿ 新得町

- ㊽ 芽室町
- ㊾ 中札内村
- ㊿ 更別村

- ㊽ 大樹町
- ㊾ 広尾町
- ㊿ 幕別町
- ㊽ 池田町
- ㊾ 豊頃町
- ㊿ 浦幌町
- ㊽ 本別町
- ㊾ 足寄町
- ㊿ 陸別町



い ぶり そう ごう しん ごう きょく  
**胆振総合振興局**

- 63 室蘭市
- 64 苫小牧市
- 65 登別市
- 66 伊達市
- 67 豊浦町
- 68 洞爺湖町
- 69 壮瞥町
- 70 白老町
- 71 安平町
- 72 厚真町
- 73 むかわ町

ひ だか しん ごう きょく  
**日高振興局**

- 64 日高町
- 65 平取町
- 66 新冠町
- 67 新ひだか町
- 68 浦河町
- 69 様似町
- 70 えりも町

- 73 松前町
- 74 福島町
- 75 知内町
- 76 木古内町
- 77 七飯町
- 78 鹿部町
- 79 森町
- 80 八雲町
- 81 長万部町

ひ やま しん ごう きょく  
**檜山振興局**

- 82 江差町
- 83 上ノ国町
- 84 厚沢部町
- 85 乙部町
- 86 奥尻町
- 87 せたな町
- 88 今金町

ほつ ほう よん どう  
**北方四島**

- 7 薬取村
- 1 紗那村
- 7 留別村
- 1 留夜別村
- 1 泊村
- 力 色丹村

お し ま そう ごう しん ごう きょく  
**渡島総合振興局**

- 71 函館市
- 72 北斗市

か み か わ そう ごう しん ごう きょく  
**上川総合振興局**

- 139 旭川市
- 140 名寄市
- 141 富良野市
- 142 士別市
- 143 幌加内町
- 144 当麻町
- 145 比布町
- 146 愛別町
- 147 上川町
- 148 鷹栖町
- 149 和寒町
- 150 剣淵町
- 151 下川町
- 152 美深町
- 153 音威子府村
- 154 中川町
- 155 東神楽町
- 156 東川町
- 157 美瑛町
- 158 上富良野町
- 159 中富良野町
- 160 南富良野町
- 161 占冠村

る もい しん ごう きょく  
**留萌振興局**

- 162 留萌市
- 163 増毛町
- 164 小平町
- 165 苫前町
- 166 羽幌町
- 167 初山別村
- 168 遠別町
- 169 天塩町

そうごうしんごうきょく  
**オホーツク総合振興局**

- 121 網走市
- 122 北見市
- 123 紋別市
- 124 斜里町
- 125 清里町
- 126 小清水町
- 127 大空町
- 128 美幌町
- 129 津別町
- 130 訓子府町
- 131 置戸町
- 132 佐呂間町
- 133 遠軽町
- 134 湧別町
- 135 滝上町
- 136 興部町
- 137 西興部村
- 138 雄武町

く しろ そう ごう しん ごう きょく  
**釧路総合振興局**

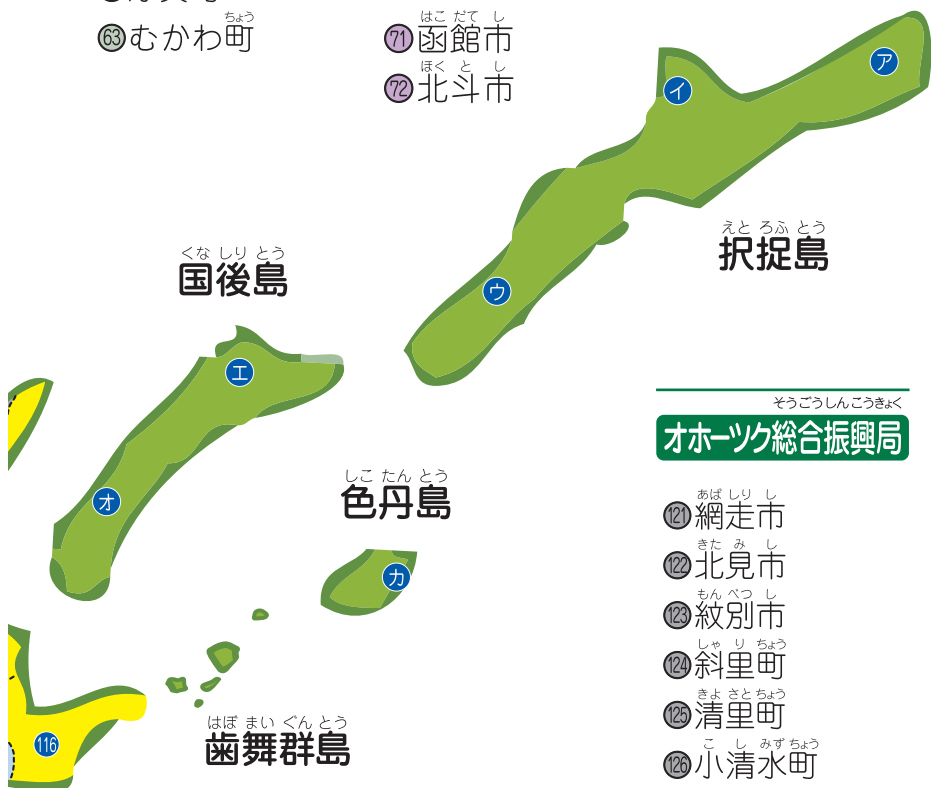
- 108 釧路市
- 109 釧路町
- 110 厚岸町
- 111 浜中町
- 112 標茶町
- 113 弟子屈町
- 114 白糠町
- 115 鶴居村

ね むろ しん ごう きょく  
**根室振興局**

- 116 根室市
- 117 別海町
- 118 中標津町
- 119 標津町
- 120 羅臼町

そう や そう ごう しん ごう きょく  
**宗谷総合振興局**

- 170 稚内市
- 171 幌延町
- 172 豊富町
- 173 猿払村
- 174 浜頓別町
- 175 中頓別町
- 176 枝幸町
- 177 礼文町
- 178 利尻町
- 179 利尻富士町



(2017年3月現在)

にほんかい  
日本海

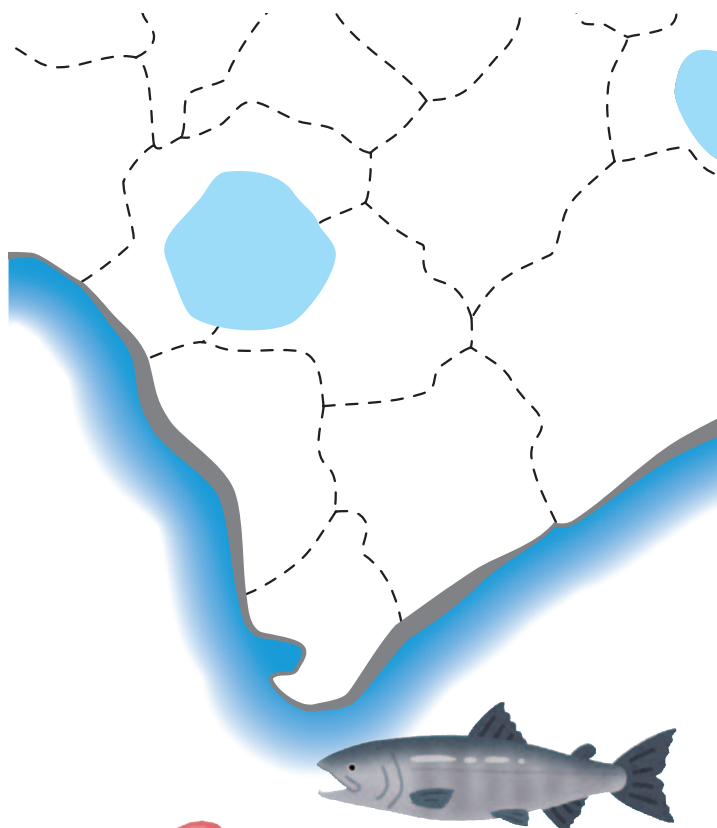


## おしまちほう 渡島地方

面積は3,936平方キロメートルで長崎県とほぼ同じ広さです。

北海道の最南部、南は津軽海峡を隔てて青森県に向かい合い、東は太平洋と内浦湾に面しています。函館は道内でも観光客数が多く、北海道唯一の城下町松前は桜の季節に人気があります。

鉄道は、青函トンネルの北海道口が知内町にあり、北海道新幹線が木古内駅、新函館北斗駅に停車します。また、札幌から特急列車が運行されています。



サケ

タラコ

しかべちよう  
鹿部町こりようかく  
五稜郭ほこだてし  
函館市えさん  
恵山

スルメイカ

## おしまひやまちほう 渡島・檜山地方

たいへいよう  
太平洋

## ひやまちほう 檜山地方

総面積は2,630平方キロメートルで佐賀県よりやや大きい。

渡島半島の西海岸。記録に残る歴史は現在の北海道の中で最も古いが、鉄道がないなど交通の便が悪いため旅行者はあまり多くありません。その分昔ながらのよさも残っていて、気候は比較的温暖です。

2005年に旧熊石町が渡島支庁の八雲町と合併して檜山支庁を離脱したため、南北に飛び地となっています。



かみ の くに きん こう ち ず

**上ノ国近郊地図**





# Ⅱ. 産 業

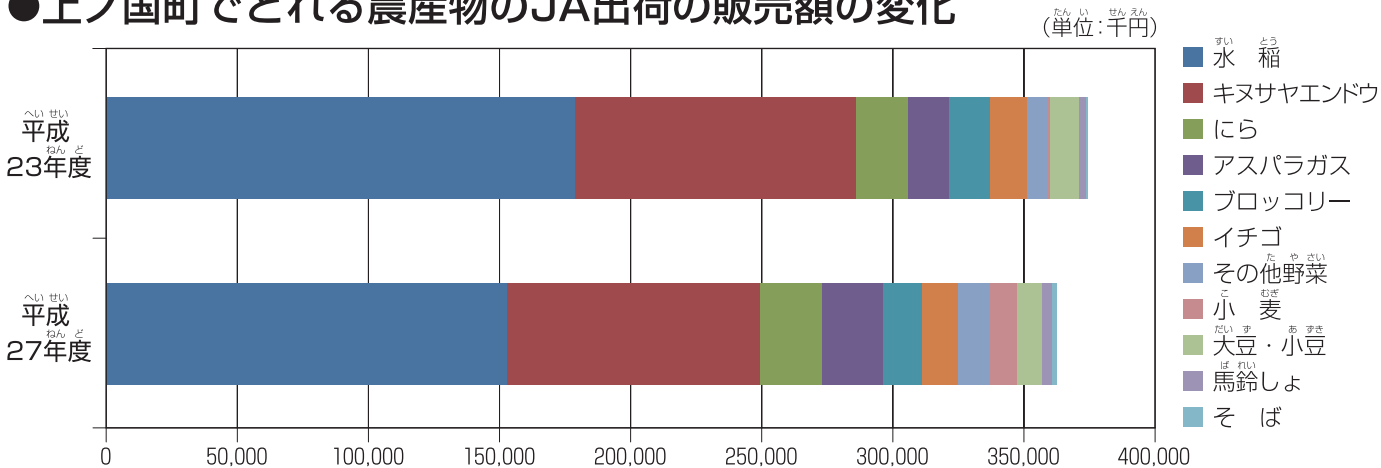
## 上ノ国の農業

上ノ国町の山方面や海方面の木ノ子では、農業がさかんに行われています。現在では、米のほかにキヌサヤエンドウ・にら・アスパラガスなどの生産が行われています。

### ●おもな農産物の栽培カレンダー

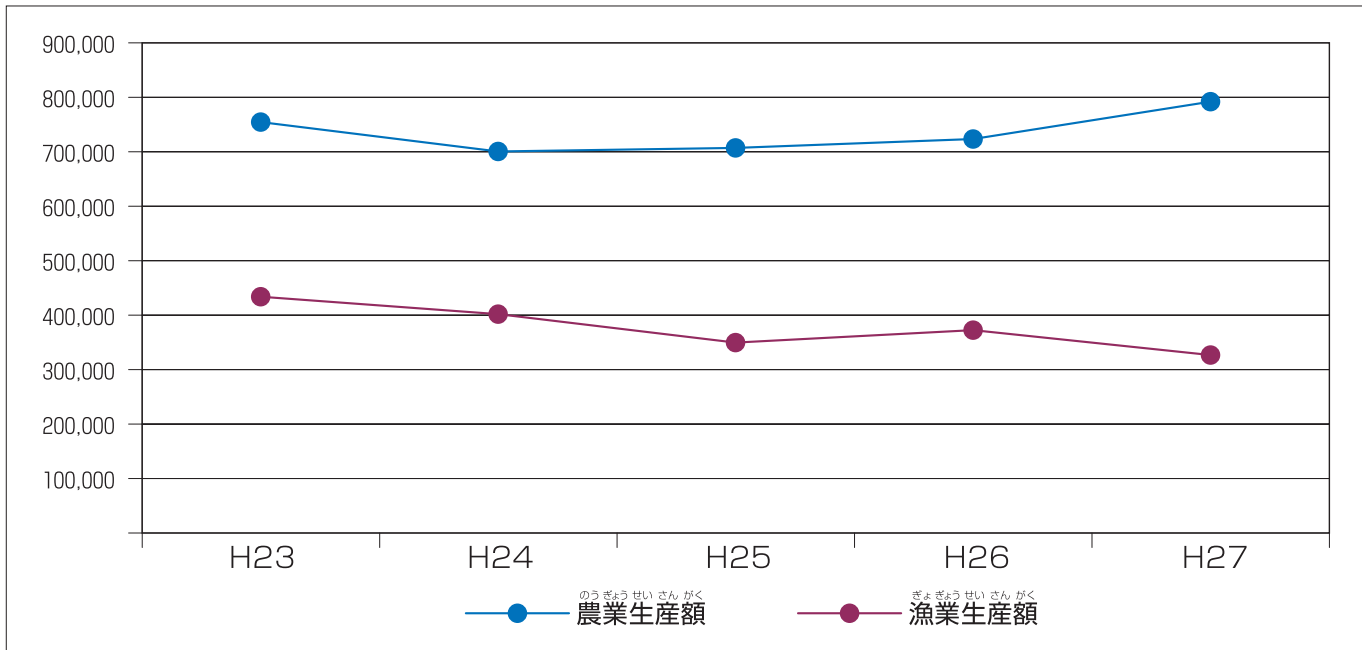
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
水 稻		■	■	■	■	■	■					
キヌサヤエンドウ			■	■	■	■	■					
に ら	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
アスパラガス(ハウス)	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
ブロッコリー			■	■	■	■	■	■				
イチゴ (ハウス)	■	■	■									
小 麦	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
大豆・小豆		■	■	■	■	■	■	■				
トマト (ハウス)			■	■	■	■	■	■	■			

### ●上ノ国町でとれる農産物のJA出荷の販売額の変化



## ●上ノ国町の農業・漁業の生産額の比較

昔は、半農半漁（はんのうはんぎょ）と言われた上ノ国町の産業も現在では海でとれるさかなの量の減少などにより、農業が漁業の倍近くの生産額があります。  
(単位:千円)



## ●上ノ国町の農業ではたらく人の数の変化

全体としては、農業をしている人が減少していますが、親の世代を継ぐ若手の就業者が少しずつ増えています。



農業をする人がいなくなるとどうなるんだろう？



(単位:人)



のう さくもつ  
農作物は  
どこで育てて  
いるの？



上ノ国町の農地面積は、600.7haで町の面積54,771haのおおよそ1%しかありませんが、新村～宮越の天の川流域で農業が最もさかんに行われています。

天の川流域は、やませが吹くため気温が上がりにくい地域ですが、農家の人たちはさまざまな工夫をして、おいしい農産物をつくる努力をしています。

凡 例	作付面積(ha)	備 考
水 稲	248.6	
大・小豆	89.8	
小 麦	97.6	
飼料作物	55.5	牧草など
そば・なたね	53.4	
緑 肥	10.2	
野 菜1	40.1	高収益作物（キヌサヤエンドウ、にら、アスパラ、いちご、馬鈴薯、ブロッコリー）
野 菜2	5.5	その他野菜



ちくごごとに育てられる  
農作物のちがいを  
みてみよう！



平成28年度農産物位置図

## キヌサヤエンドウ

キヌサヤエンドウは、さやの長さが7センチ以上に育ったものを、人の手で摘み取っていきます。

収穫した一部は、共同選別を行って大きさごとに分けられ、箱詰めして出荷されます。

収穫時期	6月～10月頃
おもな流通先	大阪、名古屋、札幌



つみ取り



共同選別



計量



箱詰め

### ●H23～27年度の数量と販売額（JA出荷）の変化

年度	H23	H24	H25	H26	H27
数量 (kg)	55,100	67,300	52,300	68,000	52,600
金額 (円)	106,939,000	106,861,000	106,132,000	118,144,000	96,597,000
1kgあたりの単価 (円)	1,941	1,588	2,029	1,737	1,836

## アスパラガス(ハウス栽培)

アスパラガスは、ビニールハウスで茎を立てて栽培します。JAに出荷するときは、27cm以上に伸びたものを収穫します。ふだん私たちが食べている部分はアスパラガスの茎の部分で10年以上収穫することができます。

収穫時期	3月～9月頃
おもな流通先	札幌



ビニールハウス



長さを測る



つみ取り



収穫

### ●H23～27年度の数量と販売額（JA出荷）の変化

年度	H23	H24	H25	H26	H27
数量 (kg)	12,700	14,400	15,600	17,500	19,800
金額 (円)	15,943,000	16,316,000	19,719,000	20,357,000	23,575,000
1kgあたりの単価 (円)	1,255	1,133	1,264	1,163	1,191

## にら

収穫時期	4月～9月頃
おもな流通先	札幌、函館

にらは、作付して1年目は刈らないでおき、2年目から収穫をし、約5年間収穫することができます。

にらは、病気に強い作物なので、作付が増えています。



生育のようす



収穫のようす



収穫したにら

### ●H23～27年度の数量と販売額（JA出荷）の変化

年 度	H23	H24	H25	H26	H27
数 量 (kg)	44,200	43,000	50,200	51,400	63,200
金 額 (円)	19,838,000	16,571,000	16,934,000	18,292,000	23,782,000
1kgあたりの単価 (円)	449	385	337	356	376

## ブロッコリー

収穫時期	7月～10月頃
おもな流通先	名古屋、東京

ブロッコリーは、気温25℃・湿度80%以上になると腐りやすくなるので、管理に気をつかいます。

植える際は機械で行いますが、収穫の時は人力で包丁を使って行い、箱に氷を入れて出荷されます。



生育のようす



収穫のようす



収穫したブロッコリー

### ●H23～27年度の数量と販売額（JA出荷）の変化

年 度	H23	H24	H25	H26	H27
数 量 (kg)	48,100	57,900	49,500	63,700	41,800
金 額 (円)	15,276,000	15,810,000	12,862,000	18,972,000	14,439,000
1kgあたりの単価 (円)	318	273	260	298	345

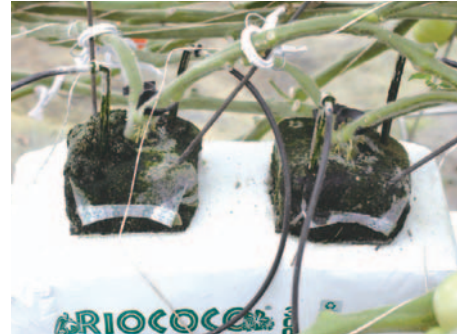
さいばい  
**トマト(ハウス栽培)**

しゅうかくじき 収穫時期	がつ 5月～11月頃 (6～8月頃ピーク)
おもなりゅうつうさき おもな流通先	けいやくきょうしゃ 契約業者

つち つか すい さいばい  
●土を使わない水こう栽培

すい さいばい えいよう はい みず あた しよくぶつ  
水こう栽培は、栄養の入った水を与えることで植物を  
せいちょう  
成長させます。

すい さいばい つち つか そだ ぼ あい くら  
水こう栽培のメリットは、土を使って育てた場合と比  
べて成長のスピードが速いことや収穫量が多いことが  
あ  
挙げられます。



せきさんおんど  
積算温度とは!?

まいにち へいきんおんど た  
毎日の平均温度を足していった  
あたひ せきさんおんど かじゅ や  
値が、積算温度です。果樹や野  
さい しゅうかく せきさんおんど  
菜などは、収穫までの積算温度  
おおむ き しゅうかく  
が概ね決まっているため、収穫  
までの目安とされています。

⑤ 梱包(出荷)



① 摘み取り



せきさんおんど  
トマトは積算温度が  
やく 約1,000度で  
あか 赤くなります。

② 収穫



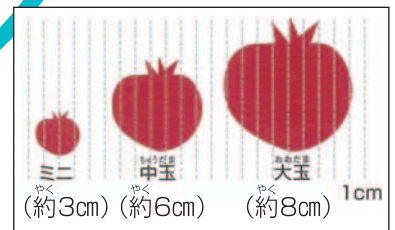
トマトの出荷までの  
作業サイクル



④ 袋詰め



③ 計量



※ トマトおおきさ目安



# コメ

コメは、農地面積のうち約40%でつくられ、町内で1番多く作付される農作物です。また、コメ作りは天候に左右されやすいので、農家の人たちが手間と時間をかけて大切に育てています。

栽培時期	4月～9月頃
おもな品種	ふっくりんこ、ななつぼし
機械	トラクター、田植え機、コンバイン
おもな流通先	北海道内



黄金色にみのった稲穂

## ●天日干しの風景

乾燥機を使わない場合、脱穀をする前に稲刈りが終わった田んぼで天日に干す。



ニオつみ



はさがけ

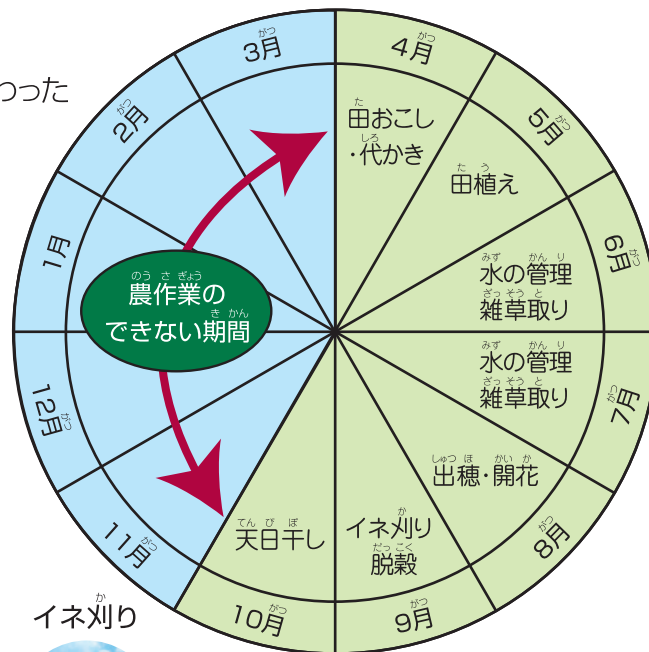


脱こく



イネ刈り

## コメづくりカレンダー



## ●代かき



田植えの前に水田に水を入れて土の塊を砕く作業。肥料と土をよく混ぜ、田植えをしやすくする。

## ●田植え後の苗

苗は同じ間隔で田植え機できれいに植えられています。



## ●コンバイン

コンバインは、稲刈りと脱こくを行うことができます。また、コンバインは、乾いた土の上で使うため、稲刈りの2週間前には田んぼの水を抜きます。

## ●H23～27年度の数量と販売額（JA出荷）の変化

年度	H23	H24	H25	H26	H27
数量 (t)	1,140	1,220	1,200	1,200	1,150
金額 (円)	178,953,000	244,962,000	184,419,000	166,951,000	153,127,000
1kgあたりの単価 (円)	156,976	200,788	302,326	139,125	133,153

かみ の くに ぎょ ぎょう

# 上ノ国の漁業

かみ の くに ちやう うみ ほうめん ぎょ ぎょう おこな げん ざい さかな げん しょう りやう し  
 上ノ国町の海方面では、漁業がさかんに行われています。現在では、魚の減少や漁師  
 さんの担い手不足などさまざまな課題があります。

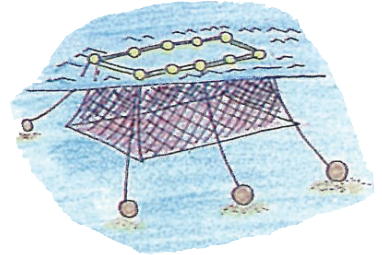
Ⅱ 産業・郷土食

おもな魚のとりかた



さ りやう  
刺しあみ漁

あみに魚をひっかけて魚をとります。

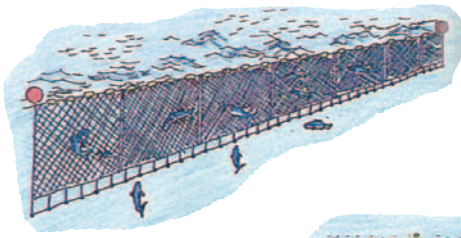


かい ちゆう ぼく じやう  
海洋牧場

海中にいけすをおろし、えさをあたえて育てます。

アワビ、ウニ漁

磯船をあやつり、あわびやうにをガラスでみながらとります。



そこ りやう  
底たてあみ漁

海の底にしかけたあみに魚をさそいこんでとります。



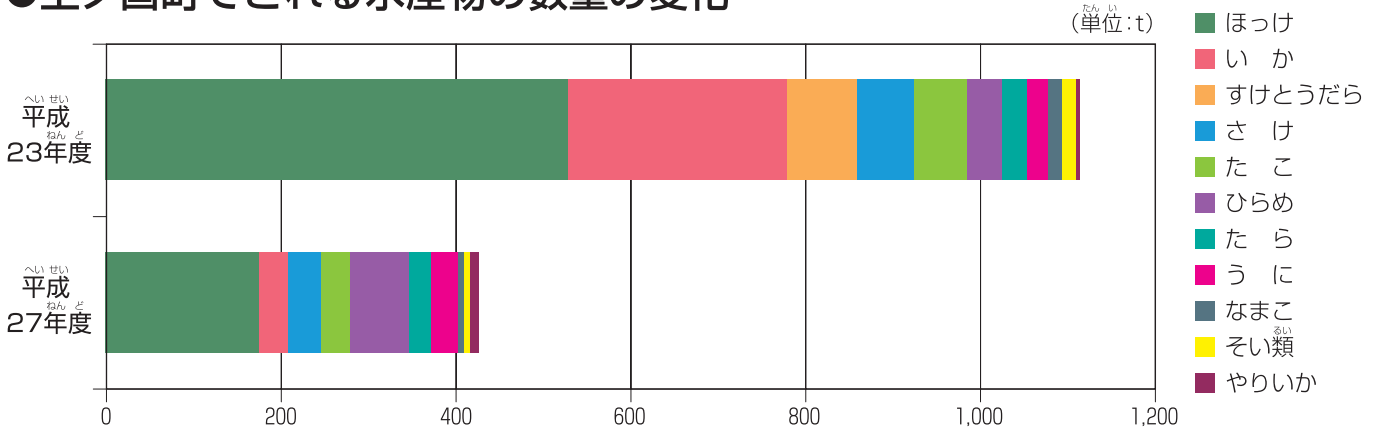
はる

**春**

なつ

**夏**

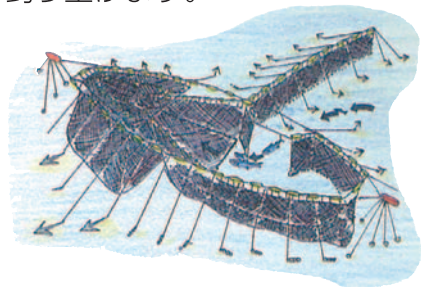
かみ の くに ちやう すい さん ぶつ すうりやう へん か  
 ●上ノ国町でとれる水産物の数量の変化





## いかつり漁

いかが光に集まる性質を利用し、えさににせた針で釣り上げます。

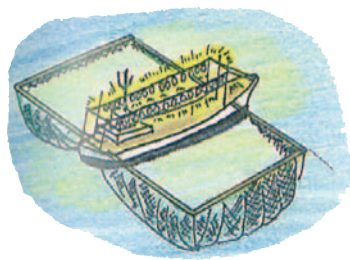
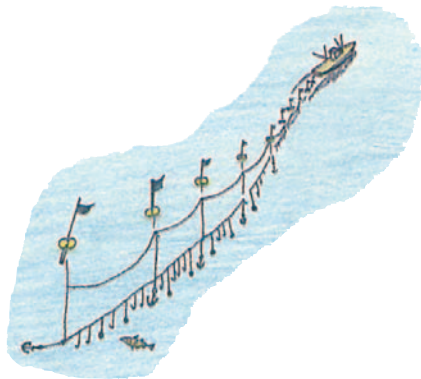


## 定置あみ漁

魚をあみでさえぎり、ふくろ状のあみにさそいこんでとります。

## すけそうはえなわ漁

100本の針をつけたはえ縄を50枚くらいしかけて、すけそうをつりあげます。



## やりいか漁

光に集まったやりいかをあみでとります。



## たこいさり漁

おけをうきにして針を底まで落とし、たこをとります。

あき  
**秋**



ほっけ

まいか

あわび

ふゆ  
**冬**



たこ

たら

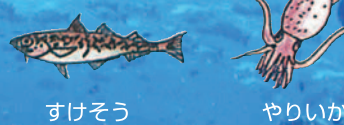
ほっけ



さけ

ひらめ

ぶり

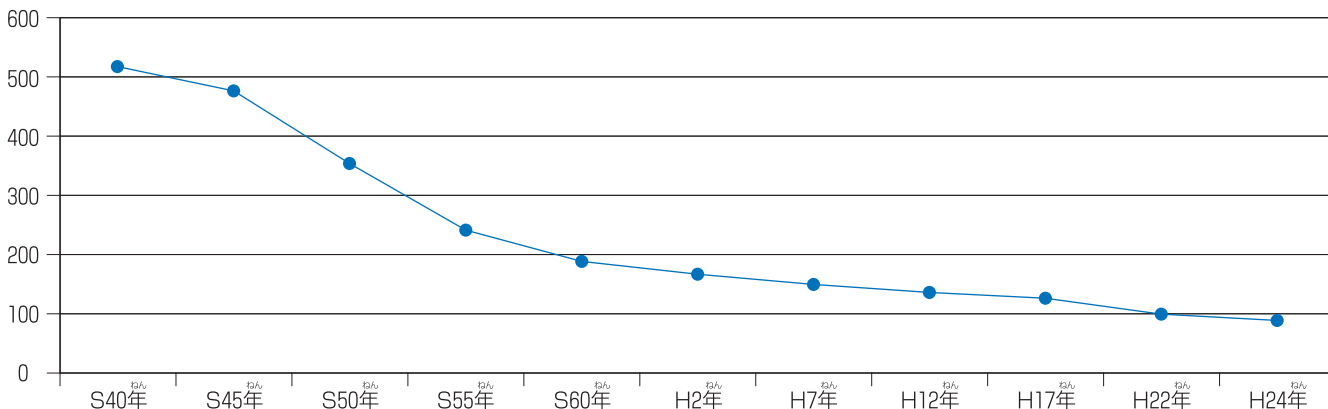


すけそう

やりいか

## ●上ノ国町の漁業ではたらく人の数の変化

(単位:人)



りょう

## ウニ漁(ムラサキウニ)のようす

漁の時期と時間	5月～8月頃 5:00～8:00頃
船の種類	いそ船
船に乗る漁師の数	1名
とる場所	原歌～小砂子
使うおもな道具	箱メガネ、カギ
おもな流通先	契約業者



ウニ漁では、ウニを一つ一つ丁寧にカギではさんでつかまえます。



ムラサキウニは、浜言葉で「ノナ」っていうんだ。水中でどうやってウニをとっているか映像でみてみよう！



### ●H23～27年度の数量と水揚げ高の変化

年度	H23	H24	H25	H26	H27
数量(kg)	22,818	37,616	32,608	29,261	30,950
金額(円)	12,521,319	22,839,243	19,876,911	25,238,484	28,938,493
単価(円)	549	607	610	863	935

りょう

## ヒラメ漁のようす

漁の時期と時間	6月～10月頃 (禁漁7月頃) 4:00～7:00頃
船に乗る漁師の数	約5名
とる場所	大崎～小砂子
使うおもな道具	底たて網、タモ網
おもな流通先	函館、宮城県

船に上がったヒラメは、他の魚と分類して船のいけすに入れます。漁港につくと、すぐに15.0℃に温度設定をした水そうにいれます。

ヒラメは、活魚(生きたまま)で出荷するので鮮度を保つため、すばやく作業をします。



水そう

大きいヒラメは、浜の言葉で手を喰うほど大きいという意味で「てっくい」と呼ばれています。

### ●H23～27年度の数量と水揚げ高の変化

年度	H23	H24	H25	H26	H27
数量 (kg)	40,082	30,376	50,679	66,062	67,920
金額 (円)	37,732,374	36,805,330	47,648,589	59,567,911	53,859,224
単価 (円)	941	1,212	940	902	793



ヒラメ漁では、3～4人で網を引っ張って魚を船に上げます。



タモ網

いけす



りょう

## ホッケ漁のようす

漁の時期と時間 りょう じ き じ かん	5月～11月 4:00～7:00頃 が っ 月 頃 ご ろ
船に乗る漁師の数 ふね の りょう し が ず	約3名 やく めい
とる場所 とる ば しよ	大崎～小砂子 おお さ き ちい さ こ
使うおもな道具 つか 使う おもな どう ぐ	刺し網、底たて網、カギ さ あ み そ こ あ み
おもな流通先 おもな りゅう つう さ き	函館 は こ だ て



刺し網漁では、生きたまま水揚げすることができるので、新鮮なホッケを出荷することができます。



カギ

水揚げしたホッケは、カギと呼ばれる道具を使って網からはずし、発泡スチロールの箱にきれいに並べて詰めていきます。



ホッケは、成長によって「アオボッケ」→「ロウソクボッケ」→「ハルボッケ」→「ネボッケ」と名前が変わるんだ。

### ●H23～27年度の数量と水揚げ高の変化

年度	H23	H24	H25	H26	H27
数量 (kg)	530,094	423,799	297,765	300,844	176,322
金額 (円)	101,069,518	93,828,190	81,829,447	102,027,412	68,707,120
単価 (円)	191	221	275	339	390

## アワビの中間育成 (栽培漁業総合センター)

そだ てる 期間 と 大き さ 育てる期間と大きさ	7 月 ~ 翌 年 7 月 5cm まで
アワビ の 数	約 100,000 個
し ごと す る 人 数 仕事する人数	約 2 名
おも な 作 業 おもな作業	エサ や り、掃 除、水 そ う の 温 度 管 理
つか っ て る お も な 道 具 使うおもな道具	バケツ、測 定 器 等
おも な 流 通 先 おもな流通先	町 内 漁 業 者



エサは1日1回、7mm×7mmに切った配合飼料を約10kg与えています。



酸素のチューブ

栽培漁業総合センターは、アワビを育成する施設であり、育てる漁業を行い、アワビの資源増大を図ります。アワビの種苗は、北海道栽培漁業振興公社熊石事業者から購入し、1年間で稚貝を5cmまで育てています。海からくみ上げた海水をポンプでじゅんかんさせて、透明のチューブで各水そうに酸素を十分にあたえています。

ここで育てたアワビは、漁業者が養殖したり、海に放流されます。



栽培漁業総合センターでは、アワビの中間育成のほか、アサリやエゾバカガイの育成に取り組んでおり、海の資源を維持するための役割を担っています。



水そうの温度は、常に18℃前後になるようにコンピュータで管理しています。

## アワビ養殖のようす (小砂子漁港)

そだ みる 期間と大きさ	がつ がつ 8月～7月 い じょう 6.5cm以上
アワビの数	やく 8,000 個
し ごと にん すう 仕事する人数	4 名
おもな 作業	エサやり、アワビの計測
つか 使うおもな 道具	ノギス、秤
おもな 流通先	ふるさと納税返礼品など



エサの配合飼料

アワビは、ブイの下に吊り下げられたカゴの中に入れて育てています。

エサやりは、ロープを引っ張りカゴのフタを開けておこないます。



大きくなったアワビは、水揚げをして大きさと重さを量ります。このとき、ノギスという道具でアワビをはさんで大きさを調べます。大きさが6.5cm以上になったら出荷します。

養殖したアワビは、ふるさと納税をおこなった人たちの返礼品としても大変人気があります。



計測のようす



水揚げしたアワビ



## 水産加工場のようす

作業の時期と時間	4月～1月頃 8:00～17:00頃
魚の種類	スルメイカ
作業内容	さばく、洗浄、干す、選別、出荷
使う道具	包丁、ものさし
おもな流通先	契約業者



洗浄のレーン

スルメイカをすばやく包丁でさばいて、洗浄のレーンに移します。

機械で洗浄したスルメイカを干して乾燥させます。この時ぼうに胴体と触覚をひっかけます。



乾燥したスルメイカを金属探知機に通して釣り針などが付いてないか調べます。そして、ものさしを使って大きさに別箱詰めします。



最近は、イカのとれる量が減少して、地元のイカを加工することが難しくなっているんだ。



### ●H23～27年度のスルメイカの数量と水揚げ高の変化

年度	H23	H24	H25	H26	H27
数量 (kg)	250,346	201,116	110,316	132,082	33,245
金額 (円)	58,492,361	51,875,118	37,490,657	41,898,553	13,798,904
単価 (円)	234	4,784	340	317	415

りょう

## エビ漁のようす

漁の時期と時間	2月～4月 4:00～7:00頃
船に乗る漁師の数	約6名
とる場所	大崎～小砂子、深さ約230～270m
使うおもな道具	エビかご
おもな流通先	東京（築地）



エビ漁は、エビかごにホッケなどのエサを入れて、かごに入ったエビを水揚げします。



選別のようす



エビかご



1箱の重さは3.5kg



水揚げしたエビは、大きさ別（小小、小、中、大）に選別してかごに入れます。次に、重さをはかって発泡スチロールに入れます。

そして、函館空港行のトラックに積み込んで、飛行機で羽田空港まで運びます。最後は、トラックで東京築地の中央卸売市場へ運びます。



ボタンエビ



シマエビ



ナンバンエビ



ゴジラエビ

### ●H23～27年度の数量と水揚げ高の変化

年度	H23	H24	H25	H26	H27
数量 (kg)	5,276	3,935	0	4,756	7,200
金額 (円)	11,343,700	7,554,590	0	11,797,916	22,647,563
単価 (円)	2,153	1,920	0	2,480	3,145

かみ の くに りん ぎょう

# 上ノ国の林業

スギやヒバは、植えてから50年以上たないと家を建てられるような木にはなりません。立派な木に育てるには、毎年の手入れが必要です。苗を山に植えたら7～8年は下草を刈ったり、ツルを切らなければなりません。

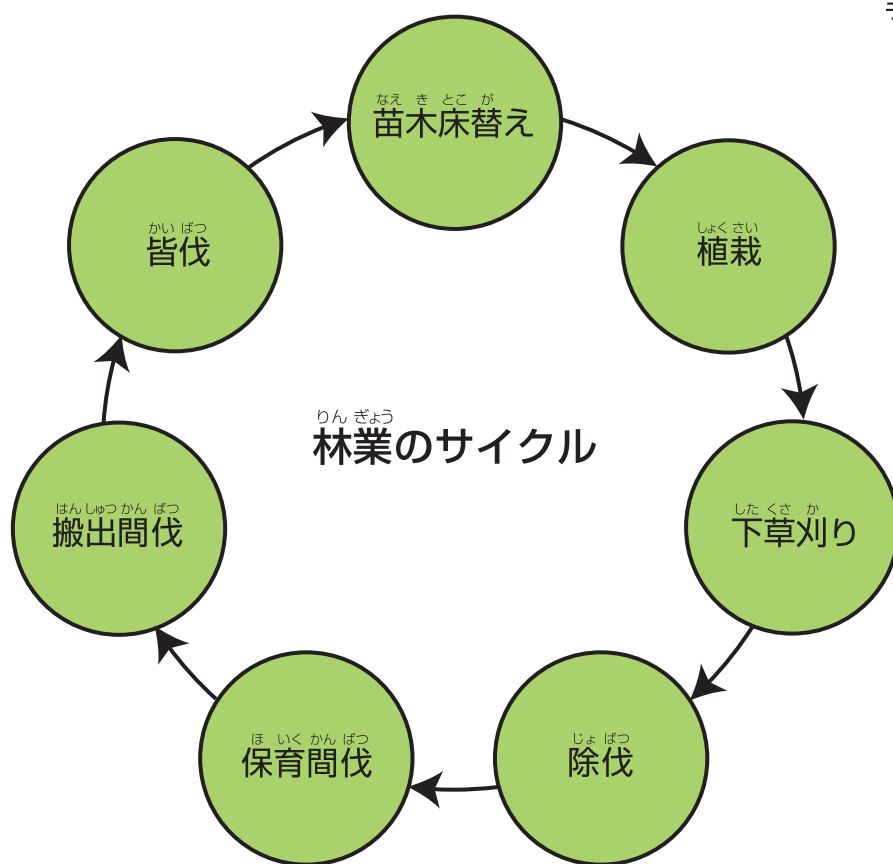
また、13年目、18年目には曲がった木や育ちの悪い木を切り捨てる「除伐」をします。

さらに、25・30・40年目には1本の木を大きく育てるためにまわりの木を切る「間伐」という作業を数回おこないます。

その間に、節のないまっすぐな木にするため、何回か「枝打ち」といって枝をきりおとす作業があります。こうした作業を行ってやっと木材として使える木に育てることができます。



手入れが行き届いた木



りんぎょう 林業は、何世代もの人がかかかって一本の木を育てているんだ。



なえ どこ

## 苗床をつくる

りんぎょう のうぎょう おな たね なえ おこな まえ とし たね がつげじゅん  
林業では、農業と同じく種から苗づくりを行います。前の年にとった種を4月下旬ご  
ろに畑へまきます。



種をシートの上で乾かす(写真はトドマツ)



松ぼっくりが乾燥するとバラバラになります



芽がでた状態



苗を拡大した写真

なえ ところ

## 苗の床替えをする

よい木を育てるには、強い苗づくりが必要です。密集して生えている苗から成長の早  
いものを選んで別の場所へ植え替えます。



成長が早い苗を選別



別の場所へ植え替える

## 地ごしらえ

畑で3～6年間育った苗がいよいよ山へデビューします。ただし、いきなり山へ苗を植えることはできません。

木を切りだした後は、山の斜面はちらかっています。新しく苗を植える前に重機できれいにかたづけます。このことを「地ごしらえ」といいます。



## 苗の植え付け(植栽)



35cm以上の長さで太さ9mm以上の苗を選びだし、間かくをあげながらていねいに植えていきます。きれいに植えるために目印のはたを立てて作業をします。

## 下草刈り

苗を山へ植えてから7～8年ぐらいは、6月初めと8月初めに木の周りに生える雑草の草刈りを行います。昔は、大がまなどで草刈りを行いましたが、現在では草刈り機を使っています。



## 枝打ち

節のない、まっすぐな木に育つように、枝を切り取る「枝打ち」という作業をします。



かん ぼつ

## 間伐

1本の木が大きく育つように20年目ぐらいから、「間伐」という作業をします。  
間伐をすると、風や雪の被害を受けにくく、年輪が均一になり、降った雨が土壤に吸い込まれ、表土を流しません。

また、間伐には、間伐した材を搬出しない「保育間伐」と間伐材を搬出して利用する「搬出間伐」などがあります。



れつじょうかんぼつ りょうかんぼつ  
列状間伐(利用間伐)



れつじょうかんぼつ  
列状に間伐することで、材の搬出が簡単になります



ハーベスタによる  
切断

もくざい はんしゅつ  
木材の搬出



れつじょうかんぼつ  
列状に間伐をして森に光が差し込むようになりました

# 皆伐

直径50cm以上もあるスギやマツが大きな地ひびきをあげてたおれていきます。木を切り出す作業は、山の仕事の中でもいちばん危険な作業です。むかしは、ノコギリやオノを使って木を切りたおし、川に流して運んでいました。現在、木を切る作業はチェーンソーや木材伐採機（ハーベスタ）で行います。

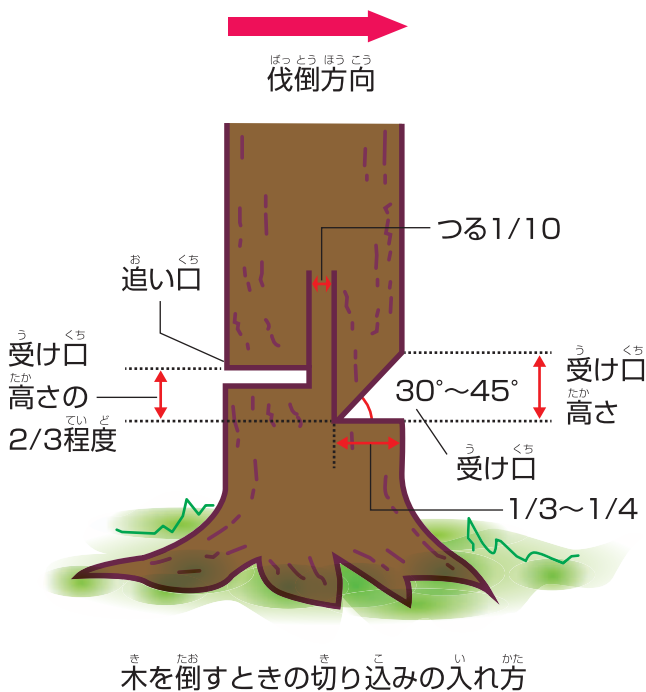
## ●チェーンソーでの作業のようす



①倒したい方向に受け口をつくります



②反対側から追い口を水平に切っていく、くさびを打ちます



③最後の切込みを入れると大きな音をたてて倒れます

## ●ハーベスタでの作業のようす



クレーンの先のヘッド部分が木の両サイドを掴んで固定し、下からチェーンソーと同じ電動で動く刃を食いこませ、あっという間に伐採していきます。



次に木をつかんだまま横に倒し、ヘッド部分をスライドさせ、小枝を払い落とします。



コンピュータ制御により適切な長さに切りそろえます。切りそろえた材木を邪魔にならないように別の場所へまとめて集積します。

## ●木材グラップルで積み込む

ハーベスタがカットして集積した木の積み込みは、先端に木材グラップルを装ちゃくした重機でおこないます。



えだ は 枝はどこから生えてくるの？



木の幹を切断すると中心から放しゃ状に広がる線のような模様が見えます。これは、枝で枝が木の表面からでなく内側から生えていることがわかります。



せいざいしよ

## 製材所のように

山から切り出した丸太は、製材所に運ばれて柱や板などいろいろな長さや形に加工されます。細い木は、細かくくだかれてチップ材として紙の原料になります。



かわ

### ●皮をむく



### ●丸太や角材を切る

「帯ノコ盤」は、主に原木を挽いたり、乾燥した角材を挽き直したりする機械です。2人ペアになって原木を「送材車」に固定し、回転する「帯ノコ盤」に通して、挽いて行く仕組みになっています。



帯ノコ盤を使った作業のようす

### ●両はじを切り、長さをそろえて製品にする



かみ の くに ちく さん  
**上ノ国の畜産**

にく よう ぎゅう

**肉用牛**

飼育期間	放牧4月末～11月末頃 牛舎12月～3月頃
飼育頭数	約90頭
品種	短角牛（チョコレート色） 褐毛
おもな流通先	帯広（短角）、岩手・宮城（褐毛）

春から秋にかけては、八幡牧野で放牧され、のびのびと育てられます

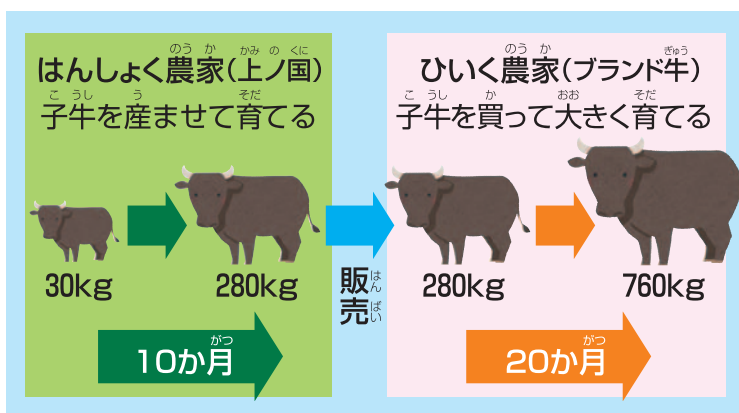


Ⅱ 産業・郷土食

●肉用牛畜産農家のしごと

上ノ国町の肉牛農家は、和牛を子どもから300kgちかくまで育てるはんしょく農家と呼ばれています。

上ノ国で育った肉牛は、肥育農家へ販売され、800kg近くまで大きくしてから牛肉として売られます。



●牛舎でのようす

冬になると牛たちは、牛舎で生活をします。牛舎では、畜産農家の人たちがエサをあたえたり、牛舎の掃除をしています。

牛舎でのエサは、トウモロコシ・米ぬか・大麦・ルーサン（マメ科の牧草）などを固めたものと牧草の2種類です。



●S48～H28年度の農家数と頭数の変化

牛農家	年度	S48	S55	H3	H18	H28
	農家数	51	32	18	7	4
頭数	631	402	302	136	89	

よう とん

# 養豚

飼育期間	5か月～半年
飼育頭数	1,500～1,600頭
おもな作業	エサやり、豚舎の清掃
おもな流通先	契約業者



分べん舎のようす。1頭のお母さん豚から約13頭の赤ちゃんが生まれます。



肥育舎のようす。豚は、体重が107～120kgになると出荷し、赤ちゃんから出荷されるまで約半年間かかります。



エサは、トウモロコシなどの穀類を混合したものを1日2回与えます。



豚舎の床は、豚が病気になるのを防ぐため、とてもきれいに掃除されています。



ふんは、たい肥にして、自然の肥料として畑に使います。



豚舎は、「分べん舎」→「離乳舎」→「交配舎」→「肥育舎」の4つに分かれているんだ。

かみ の くに きょう ど しょく  
**上ノ国の郷土食**



●かたこもちづくり

ざいりょう (20枚)  
 材料 (20枚)

- A. 米粉1kg (うるち米45%・もち米55%)
- B. 黒砂糖112g
- C. 白砂糖250g
- D. 塩4g
- E. 水200cc

じゅんび  
 準備するもの

かたこもちの型、蒸し器、  
 サラシ、タオル、笹の葉、  
 はかり、フルイ、鍋、  
 木ベラ、ゴム手袋、軍手など



①最初に蒸し器に水を入れ、サラシをひいて火にかける。



②鍋に水、砂糖(黒・白)、塩を入れ、沸騰直前に米粉をフルイにかけながら入れる。(米粉の1/4程度、1カップ強)木べらでかきぜ、のり状に練る。



③残りの米粉を真ん中を少し凹ませて木鉢に入れ、②を入れて混ぜる。(材料が熱いので、ゴム手袋をつけると混ぜやすい)。



④耳たぶ位の固さになるまで両手でよくこねる(木鉢の下に濡れタオルを敷くとすべらない)。



⑤筒状つつじょうにのぼして、こぶし大たいやく(約70g)に切ってはかりで確認する。



⑥木型きがたに打ち粉うをつけ、真ん中まなかを少し凹へこませるように押しつける。



⑦下に敷いた板いたに型かたを軽く打ち付け、型かたからはずす。



このとき、打ち粉うをつけないと型かたからもちがはずれないから、気きを付けて!



⑧蒸気じょうきが十分に上がっている蒸し器じゅうぶんで20分位蒸す(サラシあを敷くとかたこもちがひっつかない)。



⑨蒸しあがったら、濡らした軍手ぬをつけた手で、餅もちを取り出しだしさすのにひ乗せて冷やす。



⑩うちわかぜであおぎ、かたこもちに風をあててツヤをだす。



⑪できあがったかたこもちみちえきを道の駅みちのえきもんじゅなどで販売はんばいしています。



## ●くじら汁づくり

材料 (20人前)

A.クジラ (塩漬け)

B.コンブ (乾燥)

(最近(さいきん)は煮干し(にほ)・鰹節(かつおぶし)も)

C.ごぼう D.にんじん

E.大根 F.ちくわ

G.しいたけ

H.ぜんまい (乾燥)

I.たけのこ

J.フキ (塩漬け)

K.豆腐 L.こんにゃく

M.水4ℓ N.しょうゆ150ml

O.酒150ml



① 事前にコンブを水に浸しだしを取る(ぜんまい・フキも水で戻しておく)。



② 大根を一番最初に切る。



③ 大根に味がしみ込みやすくなるため、湯通しをする。その間に他の具材を切っていく。



ごぼう



ぜんまい



フキ



にんじん



しいたけ



たけのこ

⑤ 次に熱湯をかけ、塩抜き・油抜きを行う。



⑦ 豆腐は、崩れやすいので最後に切って鍋に入れる。



⑨ 酒を入れて全体になじませる。



⑪ できあがり。一日置くと具材に味がしみこんでおいしいくなります。



④ クジラは、具材の中でも最後に刻み、短冊状に切っていく。



⑥ 沸騰しただし汁にクジラを入れ、次に刻んだ具材を入れていく。



⑧ しょう油を入れて全体になじませる。



⑩ 一時間程度火にかける。



# Ⅲ. 自然

かみのくに きおん こうすいりょう

## 上ノ国の気温と降水量

上ノ国町の気候は、北海道の中では温暖な気候といわれています。その理由は、日本海側に南から流れてくる対馬海流の影響が大きいと考えられています。

上ノ国町の気温は、夏に1日の最高気温が30℃以上の「真夏日」になることもあります。一方、冬には-5℃から-10℃ぐらいまで気温が下がります。

また、降水量は冬を除くと5月が少なくなっています。



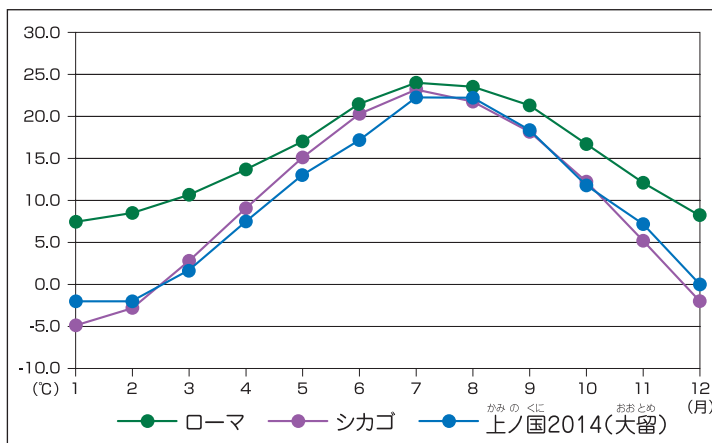
海流のようす

## ●2015年の上ノ国の平均気温と降水量

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平均気温(大留)	0.1	0.9	4.2	8.6	12.8	16.1	20.6	10.8	11.7	11.3	7.2	2.8	
降水量(湯ノ岱)	53	71	141	115	78	124	131	119	147	145	141	79	1,344

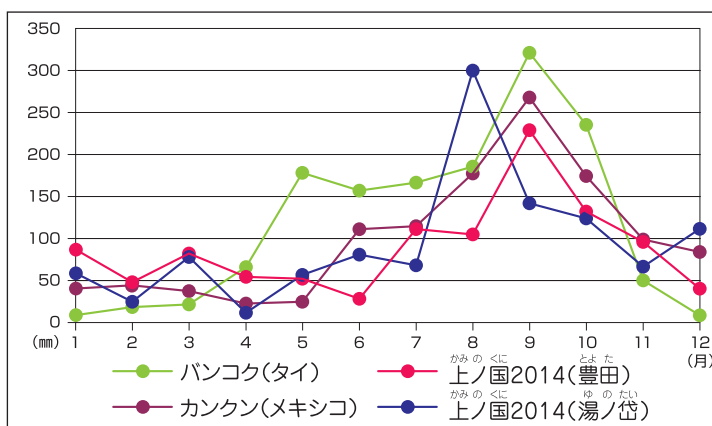
## ●世界の都市と気温をくらべると

上ノ国町と同じ緯度の地域の気温では、シカゴ(アメリカ)と比較的似ていることがわかります。また、ローマ(イタリア)では、夏の気温が似ていますが冬の気温が上ノ国町より温暖であることがわかります。



## ●世界の都市と雨の量をくらべると

上ノ国町では、年平均1,000~1,400mmの雨が降ります。上ノ国町と同じような雨の降り方をする地域は、バンコク(タイ)やカンクン(メキシコ)などがあります。





## やませ～南東から東の風～

上ノ国町の気候の特徴は、風が強いことです。特に、天の川流域がやませの通り道となっていて、6～8月にかけては南東方向からの「やませ」が強く吹くことで江差町の市街地と比べても気温が低くなります。

これは、天の川上流の分水界付近で幅約10km、標高200m前後の標高の低い部分（周囲は標高500m）がみられることで、木古内方面から吹く「やませ」が侵入しやすくなっているためです。



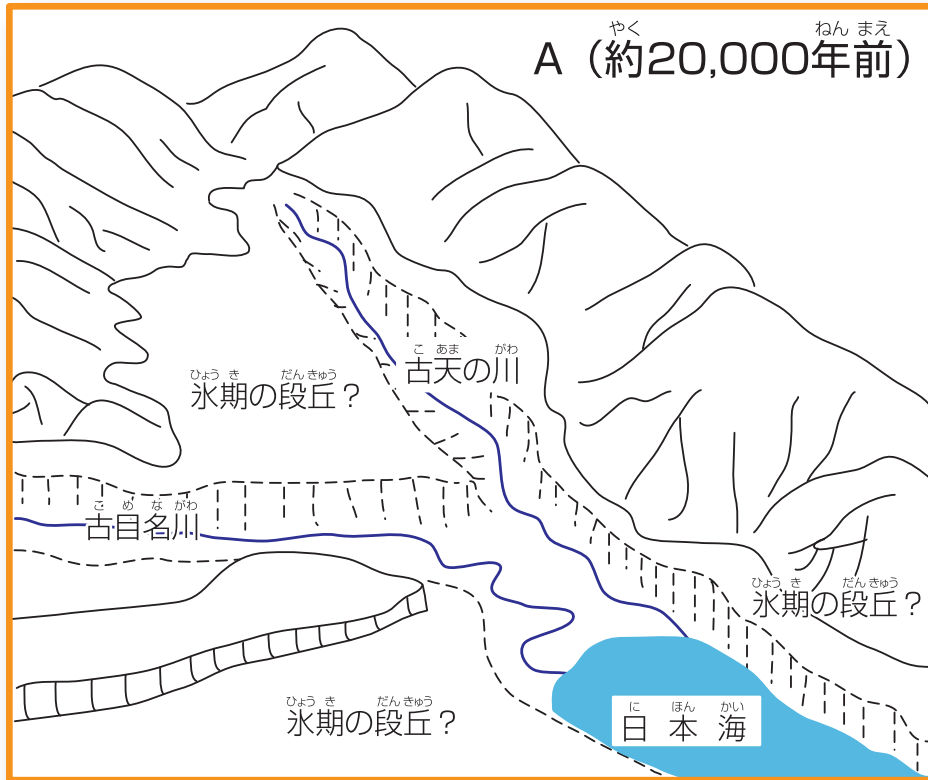
### ●やませ発生時における上ノ国町(豊田)と江差町の気象のちがい

年月日	風速(m/s)	風向	江差との風速の差 (m/s)	気温(℃)	江差との気温差(℃)	相対湿度(%)	日雨量(m)	日照(h)	南東+南南東の風向割合
2001/6/9	7.1	南東	4.4	10.7	-5.3	74.1	1.5	11.7	100
2001/6/14	4.6		2.7	11.5	-2.6	71.1	0	12.5	81
2001/6/21	2.6		0.9	11.2	-2.6	79.3	0.5	6.4	58.6
2001/6/22	3.1		1.5	12.4	-2.2	75.8	0	10.6	60.4
2001/7/19	6.3		4.2	15.4	-4.5	83	0.5	1.6	100
2001/7/20	3.2		1.5	17.4	-3.5	80.8	3.5	3.9	75.3
2001/7/26	3.4		1.5	18.8	-2.9	79.1	0	7.5	74.2
2001/7/27	4.5		1.6	17	-3.6	75.9	0	12.1	90.4
2001/7/28	4.7		1.9	17.2	-3.4	75	0	12.5	88
2001/7/29	5.6		3.2	16.6	-3.5	76.1	0	5.1	100
2001/8/2	6.2		3.5	15.4	-3.4	77.6	0	8	100
2001/8/6	4.9		2.9	17.1	-3.9	78	0	10.6	99.1
2001/8/7	5.8		2.2	16.6	-3.1	75.3	0	11.8	100
2001/8/8	6.1		2.6	16.3	-3.4	76.1	0	6.8	100
2001/8/14	3.9		2	19.8	-2.6	78.6	0	11.7	96.9
2001/8/15	4.8		2.7	20.3	-3.2	78.7	0	9.8	99.4
2001/8/16	4		2.1	20.9	-3.2	79.3	0	11.3	79.5
2001/8/17	4		2	20	-4.4	78.6	0	7.5	91.2
2001/8/18	3.7		1.2	17.9	-3.4	76.3	0	11.8	78.5
2001/8/20	4.3		3	17.7	-3	79.3	0	12.3	73.6
2001/8/30	4.9	2.8	17.6	-3.7	79.5	0	8	98.9	

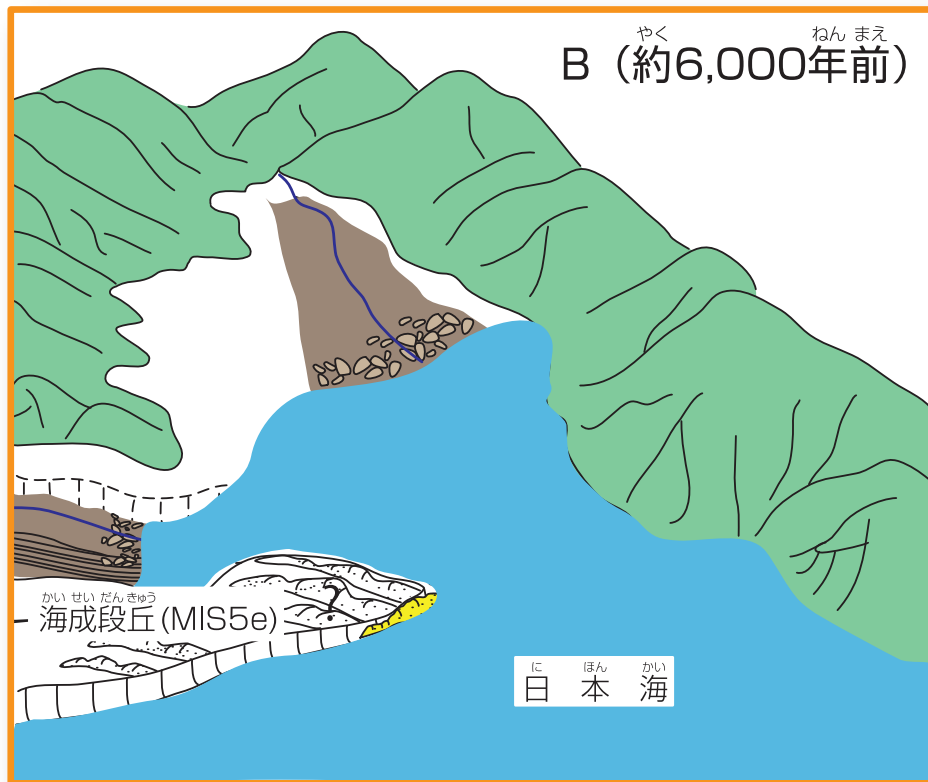
かみ の くに ち けい ち しつ

# 上ノ国の地形・地質

あま がわ か こうしゅうへん ち けい へん か ち しつちよう さ  
 天の川河口周辺の地形の変化～地質調査からわかること～

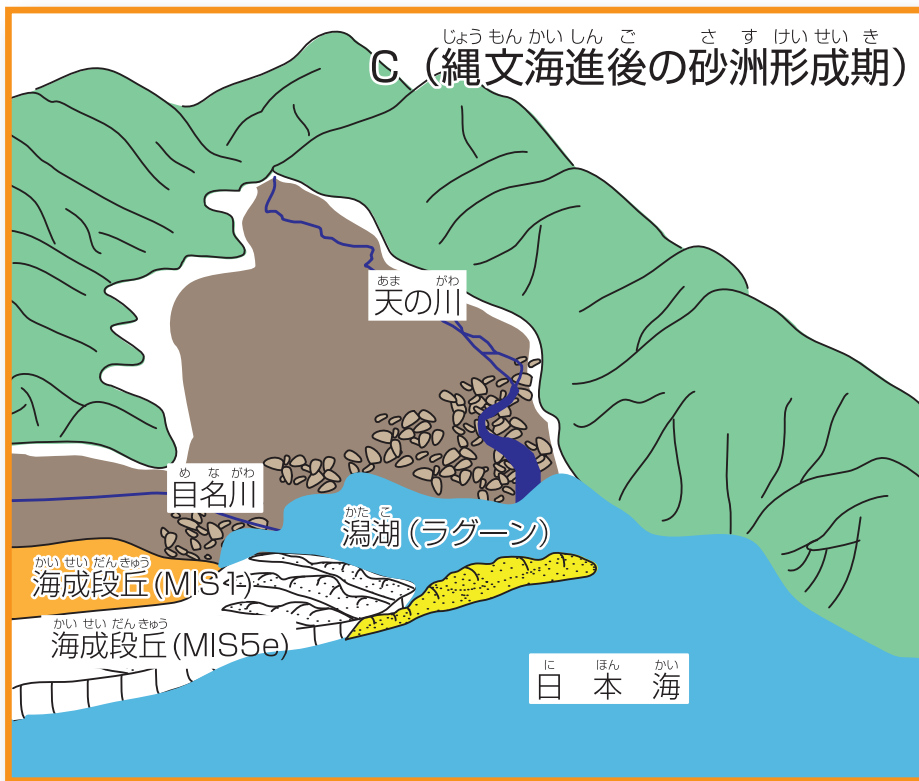


約2万年前(旧石器時代)には、今より海水面が100～120m低かったといわれています。

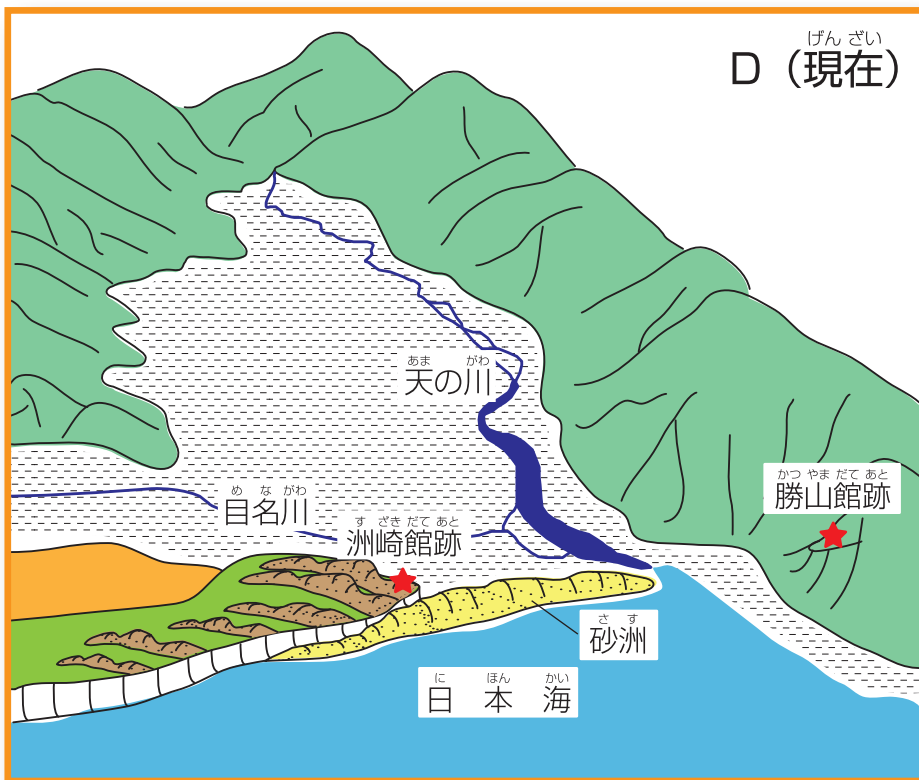


約6000年前(縄文時代)には、温暖化の影響で今より海水面が1m近く高かったといわれています。これを「縄文海進」といいます。

Ⅱ 自然



縄文海進後に海水面が低下していくと河口部分に砂が堆積して砂洲(黄色)ができます。砂洲ができることで縄文時代には、潟湖(ラグーン)が形成されていました。



天の川河口の砂洲によって、天の川上流から運搬された土砂が河口に堆積し、潟湖が陸化して現在のような地形になったことがわかっています。

昔と今の土地の形や使われ方をくらべてみよう！



しょうわ 23 (1948) ねん に アメリカ ぐん の ひこう き から さつえい された しゃしん こくどちりいん



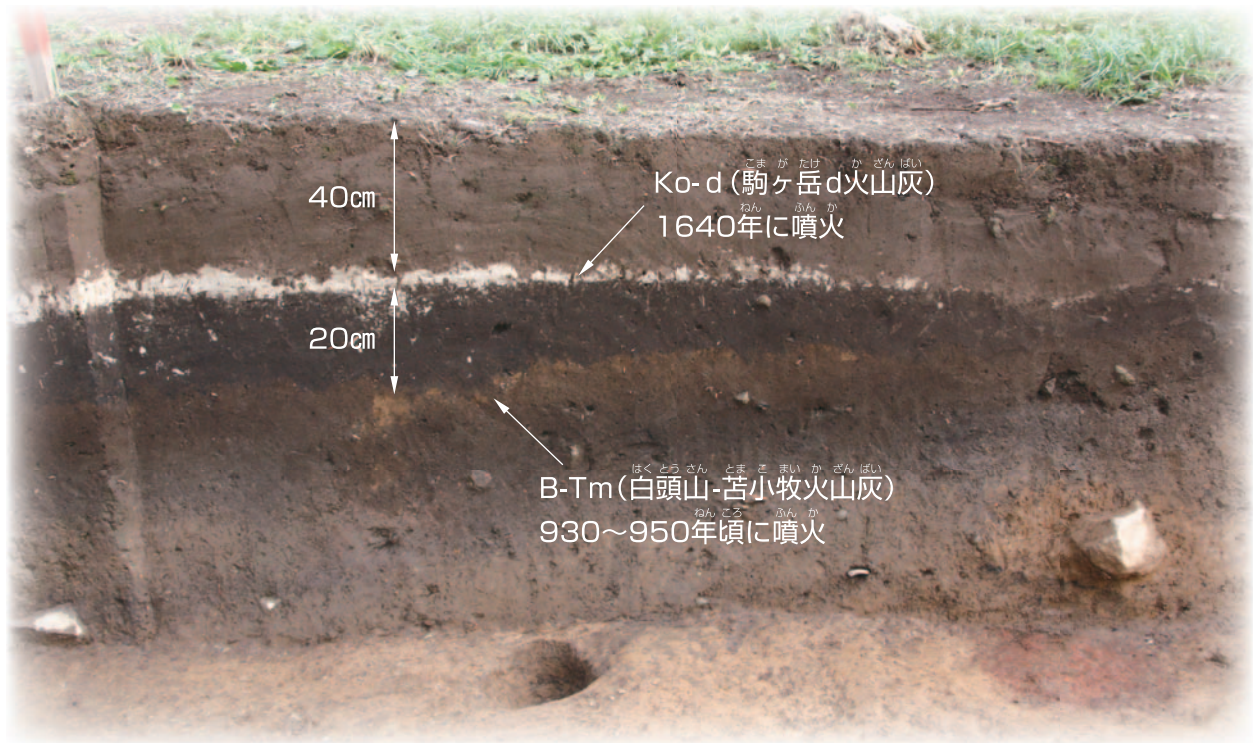
へいせい ねん ひこうき さつえい しゃしん かみのくにちやうやくば ていきやう  
平成24(2012)年に飛行機から撮影された写真(上ノ国町役場提供)

## 上ノ国町の火山灰

上ノ国町の地面を掘っていくと、中国と北朝鮮の間にある白頭山（標高2,744m）と森町・鹿部町・七飯町にまたがる駒ヶ岳（標高1,131m）の火山灰をみることができます。

この火山灰は、白頭山が約1,000年前（擦文時代の終わりごろ）、駒ヶ岳が約380年前（江戸時代の初めごろ）に噴火したことがわかっています。

そのため、火山灰が地そうの年代を決定するヒントになるので、地そうができた時代を推測することができます。



花沢温泉近くの大袋遺跡の発掘調査でみつかった火山灰

### ●地層からわかること

地層には、地層の中に入っている石・砂などの堆積物や珪藻と呼ばれる藻などが混入しています。

これらを分析することで、昔に起こった津波などの自然現象や気候の変動なども明らかにすることができます。



小岩教授(弘前大学)による地層の調査のようす

# IV. 歴史

きゅうせつ き	じゅうもん	そくじゅうもん	さつもん	かまくら	むろまち	えど	めいじ	たいしょう	しょうわ	へいせい
旧石器	縄文	続縄文	擦文	鎌倉	室町	江戸	明治	大正	昭和	平成

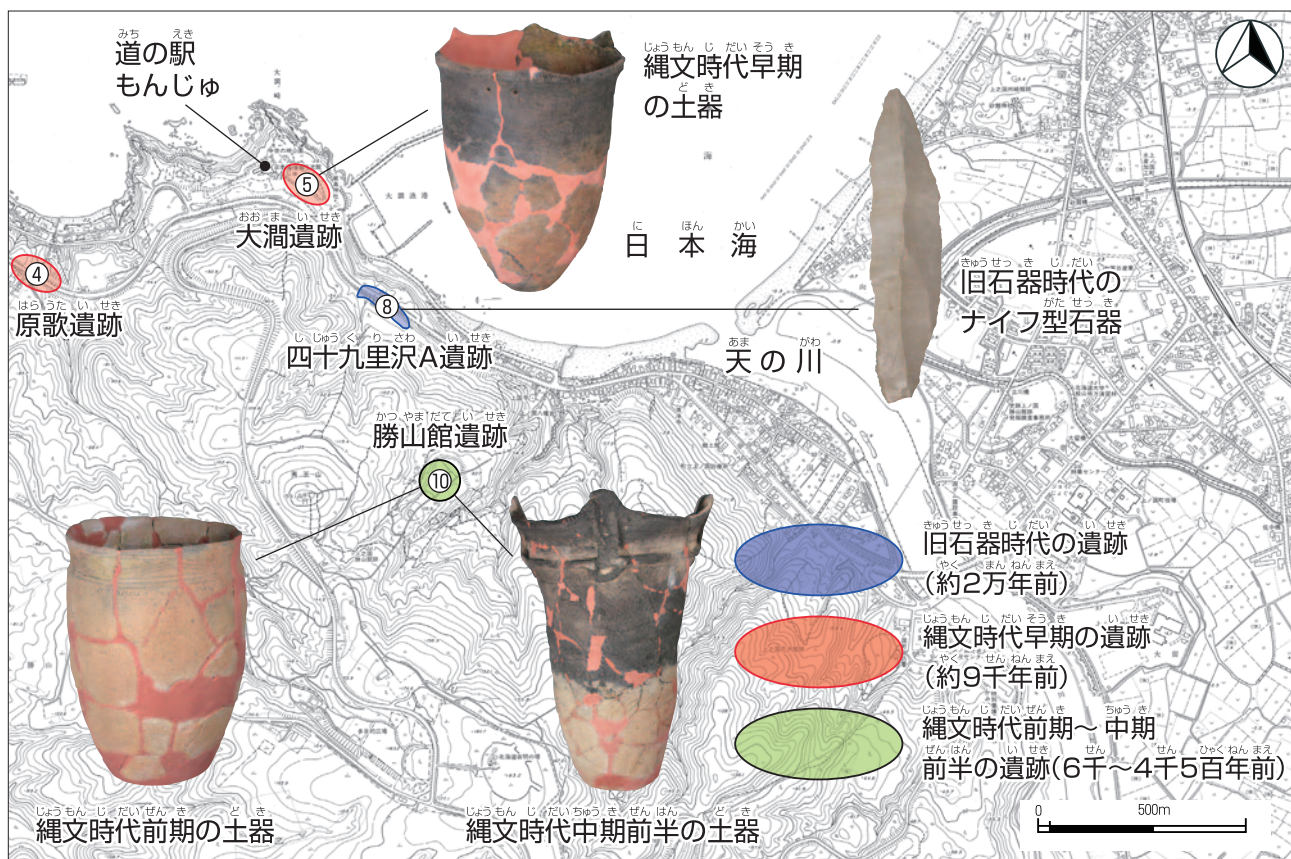
かみのくにひとすはじ

## 上ノ国に人が住み始めたのはいつでしょう？

かみのくにちやうひとすはじげんざいかいめんていかほんしゅうほっかい  
 上ノ国町に人が住み始めたのは、現在より海面が100～120m低下し、本州と北海  
 どうりくつづやくまんねんまえきゅうせつきじだいいきゅうさなみけしゅうたくみちえき  
 道が陸続きであった約2万年前の旧石器時代とされています。旧笹浪家住宅から道の駅  
 もんじゅに行く途中の遺跡から旧石器時代に使用されたナイフの形をした石器がみつ  
 かっています。

いっぽうかみのくにちやうどきつかはじじゅうもんじだいらうきいせきみち  
 一方、上ノ国町で土器を使い始めたのは、縄文時代早期の遺跡がみつかった道の  
 えきふきんはらうたかんが  
 駅もんじゅ付近や原歌などが考えられます。

また、約6千年前には、海の水面の高さが1m近く上昇しました。この時期には、標  
 こうたかかつやまだていせきあおもりけんさんないまるやまいせきおなもんようどきつか  
 高が高い勝山館遺跡で青森県の三内丸山遺跡と同じ文様の土器が使われていました。



あまがわかこうきゅうせつきじだいいゅうもんじだいちゅうきぜんはんいせきやくまんねんまえんねんまえぶんぶす  
 天の川河口の旧石器時代～縄文時代中期前半の遺跡(約2万年前～4千年前)分布図

なぜ、ほかの地域の土器が上ノ国町でみられるのだろうか？

旧石器 縄文 続縄文 擦文 鎌倉 室町 江戸 明治 大正 昭和 平成

### 縄文海進後の縄文時代・続縄文時代の遺跡

縄文海進が終わり、海水面が低下して行くにつれて、縄文時代の人たちは低い土地で生活するようになっていきます。

これまでは、本州で作られる土器と同じ文様やバケツ型の底が深い土器が多く見られていましたが、この頃から札幌市や小樽市周辺で多くみられる文様の土器が上ノ国町で使われるようになります。

一方、石器では北海道の赤井川村や遠軽町白滝で産出される黒曜石がみられるようになります。

遺跡の名称	時代	遺跡の名称	時代
原歌遺跡	縄文早期～晩期、前期・後期主体	お浪沢B遺跡	縄文中期～後期
四十九里沢A遺跡	旧石器、縄文早期～晩期、擦文	おたたいいせき 大岱遺跡	縄文中期後半～後期初頭
四十九里沢B遺跡	縄文中期末～後期前葉	おたたいいせき 大岱B遺跡	縄文後期
上ノ国市街地遺跡	縄文前期～晩期(中期末～晩期主体) 続縄文、擦文、室町、江戸	こたたいいせき 小岱遺跡	縄文中期～後期
ほど長根A遺跡	縄文後期、江戸	おたたいいせき 大岱沢A遺跡	縄文中期後半～後期前半
檜ノ沢遺跡	縄文中～後期、擦文	すざきいせき 洲崎C遺跡	縄文後期、続縄文、江戸
		きたむらいせき 北村遺跡	縄文中期～晩期、中期前半主体



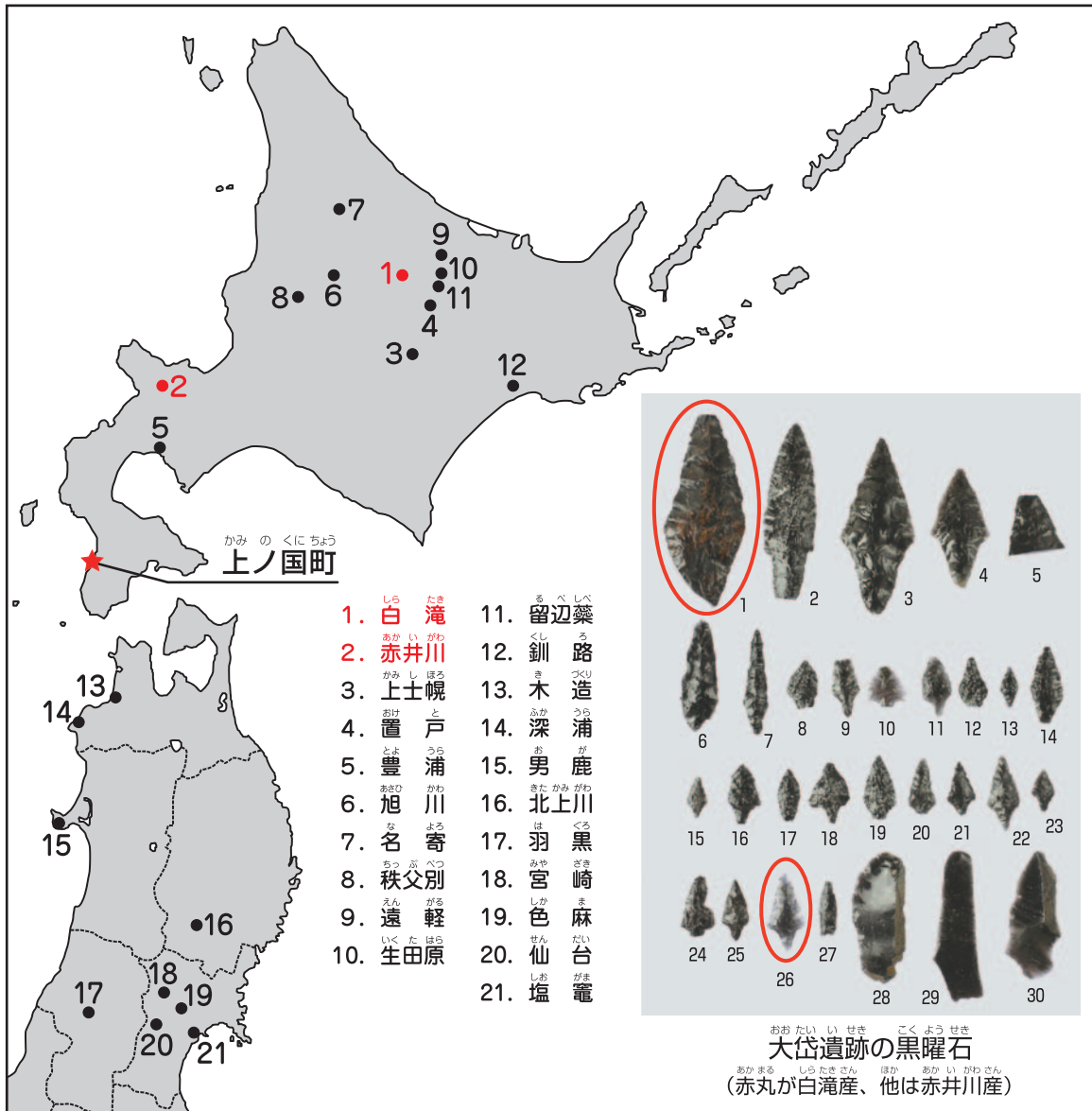
天の川河口の縄文時代中期後半・後期・晩期～続縄文時代の遺跡 (約4千年前～千5百年前)分布図



とお はこ こくようせき  
**遠くから運ばれてくる黒曜石**

黒曜石は、火成岩の一種で黒色をしたガラス質で特定の場所でしか産出しない石材です。上ノ国町では、遠軽町（白滝）や赤井川村で産出する黒曜石製のやりや石鏃などの石器がみつかっています。

割合としては、圧倒的に赤井川村で産出される黒曜石が多いのですが、直接産地から上ノ国町に運ばれてきたものなのか、他の場所を経由してきたものなのかよくわかっていません。黒曜石を調べるだけでも縄文時代の人たちの交流範囲の広さを知ることができます。



北海道・東北地方黒曜石原石分布図

さつもんじだい いせき  
**擦文時代のワシリ遺跡**

擦文時代は、この時代の土器に木のへうで擦ったような文様がみられることから「擦文」という名前が付いています。

今から約1,000年前に白頭山が噴火した後、字汐吹の海岸段丘上にワシリ遺跡が作られました。

ワシリ遺跡は、自分たちの集落を空堀で区切って簡単に敵に攻められないように工夫されていました。

このような堀で区画された集落は、青森県などで多く見られ、北海道南西部では乙部町、松前町でみることができます。



擦ったあと



発掘調査状況



空堀

いせき さつもんどき  
**●ワシリ遺跡でみつかった擦文土器**



内耳鍋



大ガメ



把手付土器



坏

さつもんじだい すえき  
**●擦文時代につくられた須恵器**

洲崎館がまだできる前の砂館神社周辺からネズミ色をした須恵器と呼ばれる土器よりかたい焼き物がみつかっています。

この須恵器は、青森県五所川原市の五所川原窯で作られたもので、上ノ国町と友好市町村の五所川原市が擦文時代から交流があったことを物語っています。



五所川原窯の須恵器  
 (坏の底の部分)

## コシャマインの戦いと武田信広

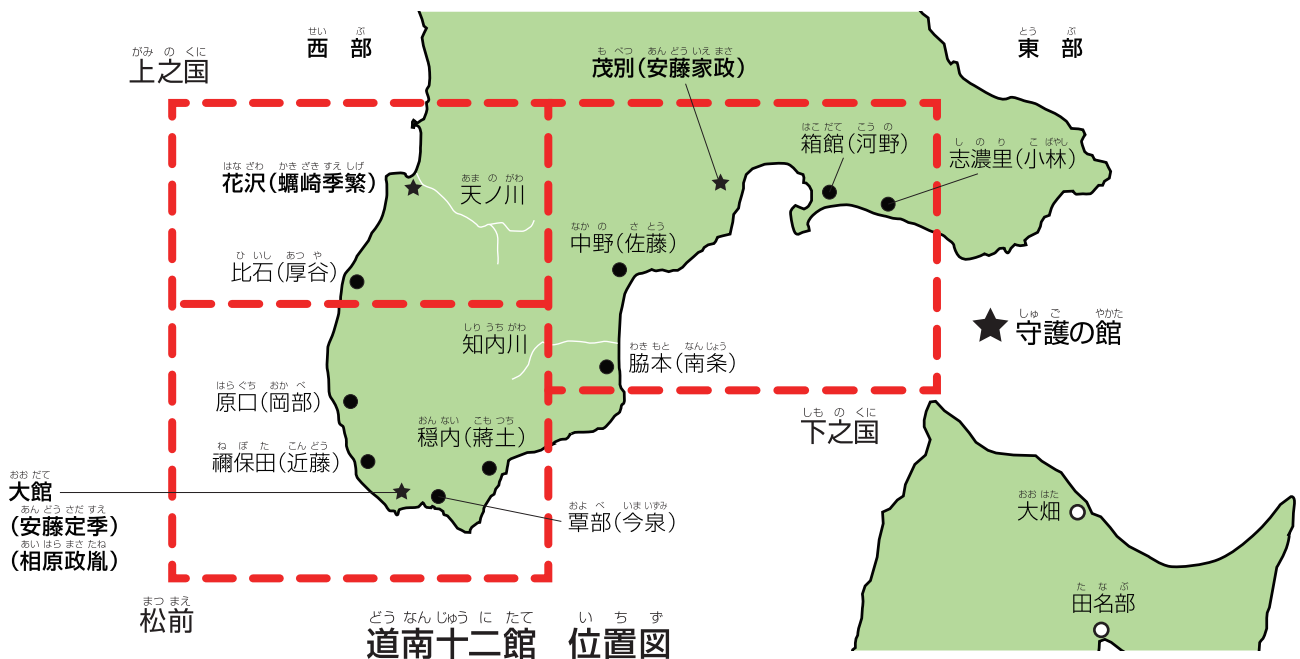
「コシャマインの戦い」は、1456（康正2）年にかじ屋村（現在の函館空港の近く）で、和人のかじ職人がマキリ（小刀）でアイヌ民族の青年を刺した事件の翌年に起こったアイヌ民族と和人の戦いです。

この戦いでは、函館～上ノ国の海岸に所在する「道南十二館」と呼ばれる館が、アイヌのコシャマインの攻撃によって茂別館と花沢館を残して陥落しましたが武田信広の活躍によってコシャマインの侵攻を抑えたというものです。



武田信広肖像画  
（函館市中央図書館蔵『北海道旧纂図絵』）

★花沢館跡	比石館跡	原口館跡	禰保田館跡	★大館跡	覃部館跡	穩内館跡	脇本館跡	中野館跡	★茂別館跡	箱館跡	志苔館跡	名称
上ノ国町勝山	上ノ国町石崎	松前町原口	松前町館浜	松前町神明他	松前町東山	福島町吉岡	知内町涌元	木古内町中野	北斗市矢不來	函館市元町	函館市志海苔町	場所
蠣崎季繁	厚谷重政	岡辺季澄	近藤季常	安藤定季	今泉季友	蔣土季直	南條季継	佐藤季則	安藤家政	河野政通	小林良景	館主



あま がわ か こう ちゅうせい たてあと

## 天の川河口の中世の館跡

あま がわ か こう には、かきざき たけだし によってきす はなざわ だてあと す ざきだてあと かつやま だてあと の3 つの館跡が所在しています。す ざきだてあと かつやま だてあと は、コシャマインの戦いの戦いの後につくられたので「道南十二館」に入っていない。

これらの3館は、かきざき し あきた きよてん かま しものくに あんどう し どりつ は 松前藩が成立するまで機能した館として「史跡上之国館跡」と呼ばれています。



### ●3館の時代(花沢館と勝山館は、同じ時代に機能していませんでした)

時代区分	鎌倉	室町				安土桃山	江戸
年代	1300	1400	1500	1600			
花沢館跡 (蠣崎季繁)			(1432~1462年頃)				
洲崎館跡 (武田信広)			(1457~1500年初頭)				
勝山館跡 (武田信広)				(1470~1600年頃)			

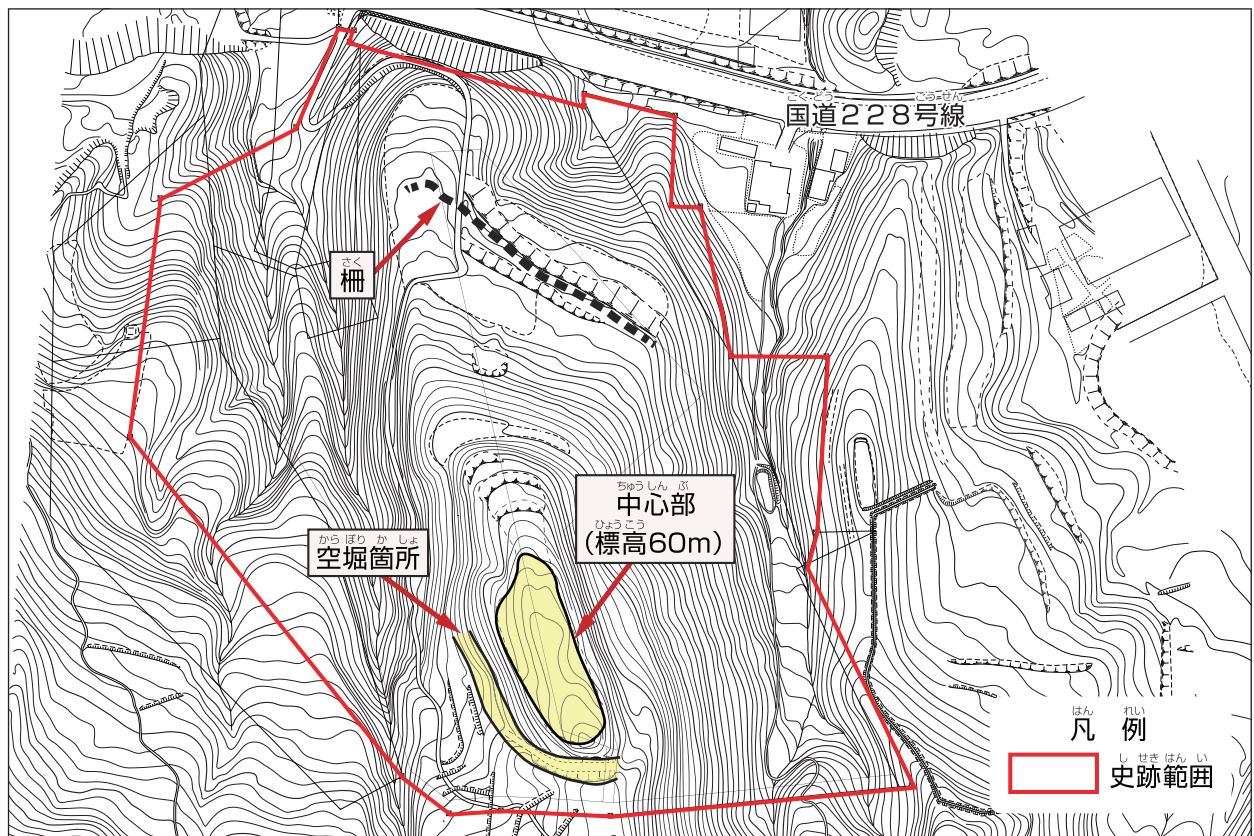


なぜ、季繁はここに花沢館を建てたのだろうか？

### 花沢館跡 ～蠣崎氏繁栄の始まりの館～

花沢館は、蠣崎季繁によって天の川河口に最初につくられた館でした。花沢館の頂上部からは、江差方面を一望することができます。

花沢館は、コシャマインの戦いで茂別館（北斗市）とともに陥落しませんでした。蠣崎季繁が亡くなった1462年頃に使われなくなりました。



す ぎき だて あと しんこん たて

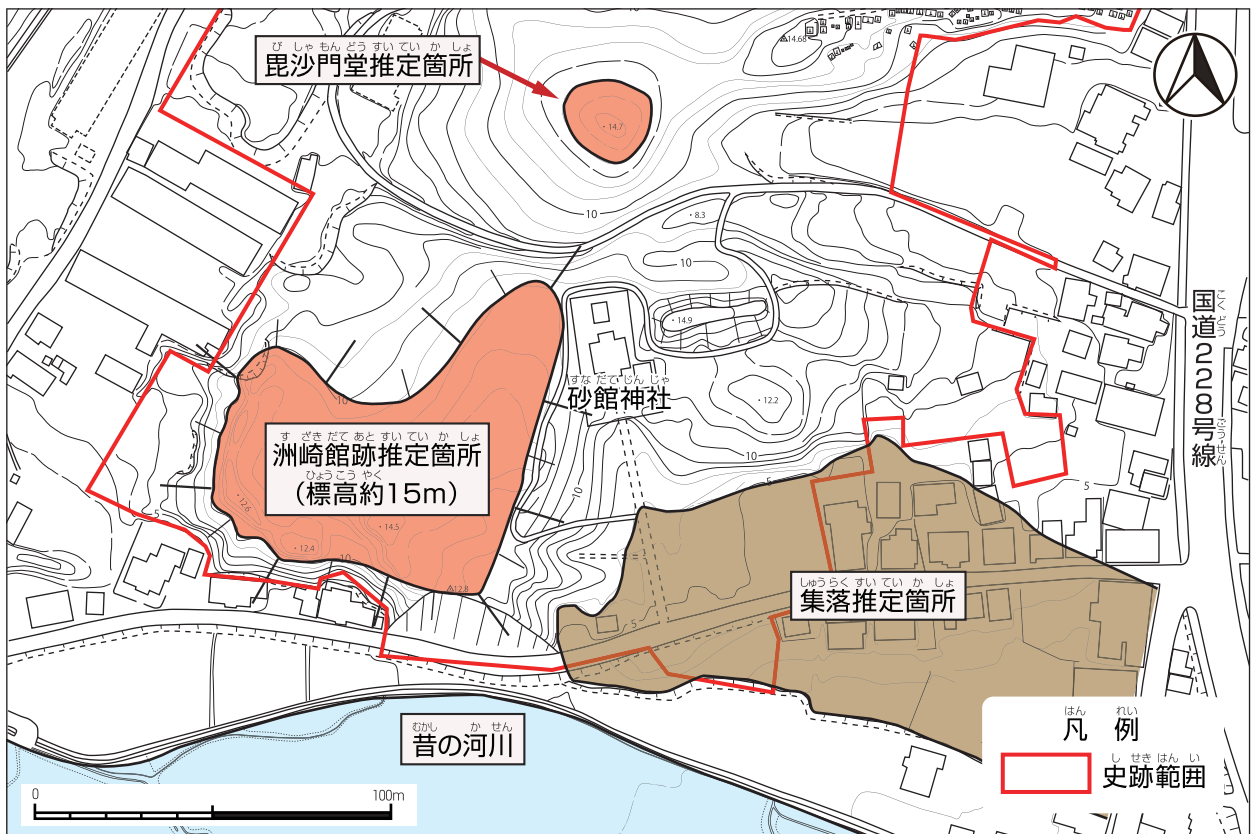
## 洲崎館跡 ～新婚の館～



コシャマインの戦いに勝利した武田信広は、1457年に天の川河口の北岸に洲崎館を築きました。

そして、蠣崎季繁の養女（安藤政季の娘）と結婚して蠣崎氏を継ぎました。洲崎館は、蠣崎氏の領地の北の要として16世紀初めまで機能しました。

それ以降に使われなくなった理由としては、江差町字泊（道の駅繁次郎の近く）に泊館が作られて蠣崎氏の領地が江差まで広がり、洲崎館の役割が必要でなくなったことが考えられます。洲崎館の場所には、1462年に創建された毘沙門堂（現砂館神社）だけが残されました。



かつやまだてあと ほっぽうにほんかいこうえき きよてん

## 勝山館跡 ～北方日本海交易の拠点～



### ●「和人」と「アイヌ」の混住

勝山館では、200軒以上の掘立柱建物跡や竪穴建物跡などが確認され、多くの人たちが生活していたことがわかっています。

当初、館の住人は和人と考えられていましたが、平成12年度の発掘調査で和人の墓の他、3基のアイヌ民族の墓が見つかったため、館にアイヌ民族が存在していたことが動かし難いものとなりました。

### ●さまざまな生活道具

生活道具では、本州産を初め、中国、朝鮮、琉球、ベトナムなどの舶来品など、約10万点を超える膨大な量の遺物が発見され、勝山館跡が日本海北方交易の拠点として繁栄を極めていたことを知ることができます。



陶磁器



化粧道具・下駄



武器・漁具



茶道具



調理具



鍛冶関連遺物

いおうざんぶんぼぐん かつやまだてあと く みんぞく わじん はか

夷王山墳墓群～勝山館跡に暮らしていたアイヌ民族と和人のお墓～



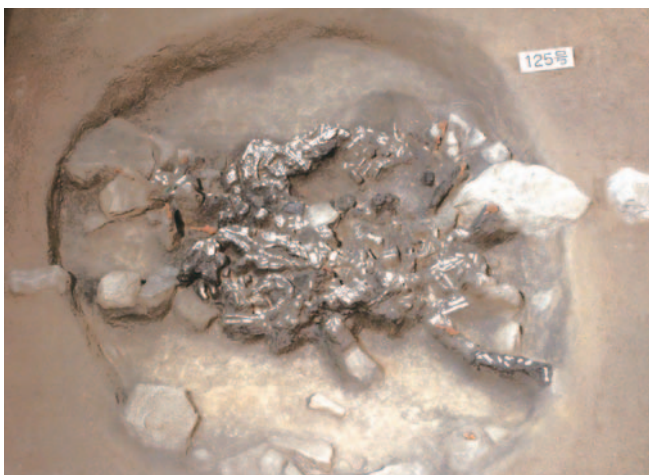
アイヌ民族と和人の墓には  
どのような違いがあるのだろうか？

勝山館には、アイヌ民族と和人のお墓がみつかっています。

お墓には、身に付けていたものや死んだあとも困らないように様々なものがお供えされています。



和人の土葬墓



和人の火葬墓



和人の火葬施設



和人地に暮らしていたアイヌ民族の資料

1551年頃に天の川を境にして江差側をアイヌ民族、勝山館側を和人の領地と定められました。上ノ国町は和人の領地となった場所ですが、アイヌ民族が使用した道具がみついています。

●タマサイに使用したガラス玉（市街地後方B遺跡の資料）

タマサイは、ガラス玉をひもで通した首飾りで、儀式やまつりの時に、女の人が身に付けていたものです。



●イクパスイ（勝山館跡宮の沢右岸地点の資料）

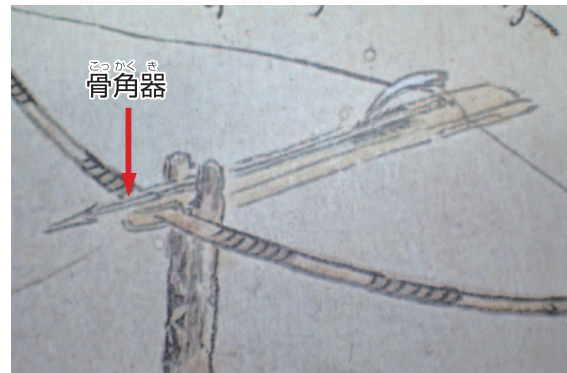
神様にお祈りをする道具のひとつで、イクパスイは人間の言葉の足りない部分を補って神様に祈りを伝える道具です。



『旧笹浪家所蔵アイヌ絵巻』より転載

●骨角器（勝山館跡の資料）

シカやクジラの骨を使って、狩猟用具やアクセサリーにしたもの。勝山館では、弓矢の矢の先端に使用されるケースが多い。



『蝦夷島奇観』より転載

い ふく

## アイヌの衣服

むらまち じだい の 1551 年頃 に 和 人 地 と な っ た 上 の 国 で は、 江 戸 時 代 に な っ て も アイヌ 民 族 が 住 ん で い た こ と が 古 い 資 料 に 記 さ れ て い ま す。 上 の 国 に 残 る アイヌ 服 は、 そ の よ う な 社 会 背 景 の 中、 こ の 土 地 で 和 人 と 暮 ら し て い た アイヌ 民 族 が 着 用 し て い た も の と 思 わ れ ま す。

### ●アイヌ服 (テタラペ)

生 地 は イ ラ ク サ ま た は 麻。 切 り 伏 生 地 は 紺 木 綿、 縫 い 糸 は イ ラ ク サ。 サ ハ リ ン で 製 作 し た も の と さ れ る。



服の模様には  
どんな意味が  
あるのだろうか？



### ●アイヌ服 (チカルカルペ)

生 地 は 茶 格 子 木 綿、 切 り 伏 生 地 は 紺 木 綿。

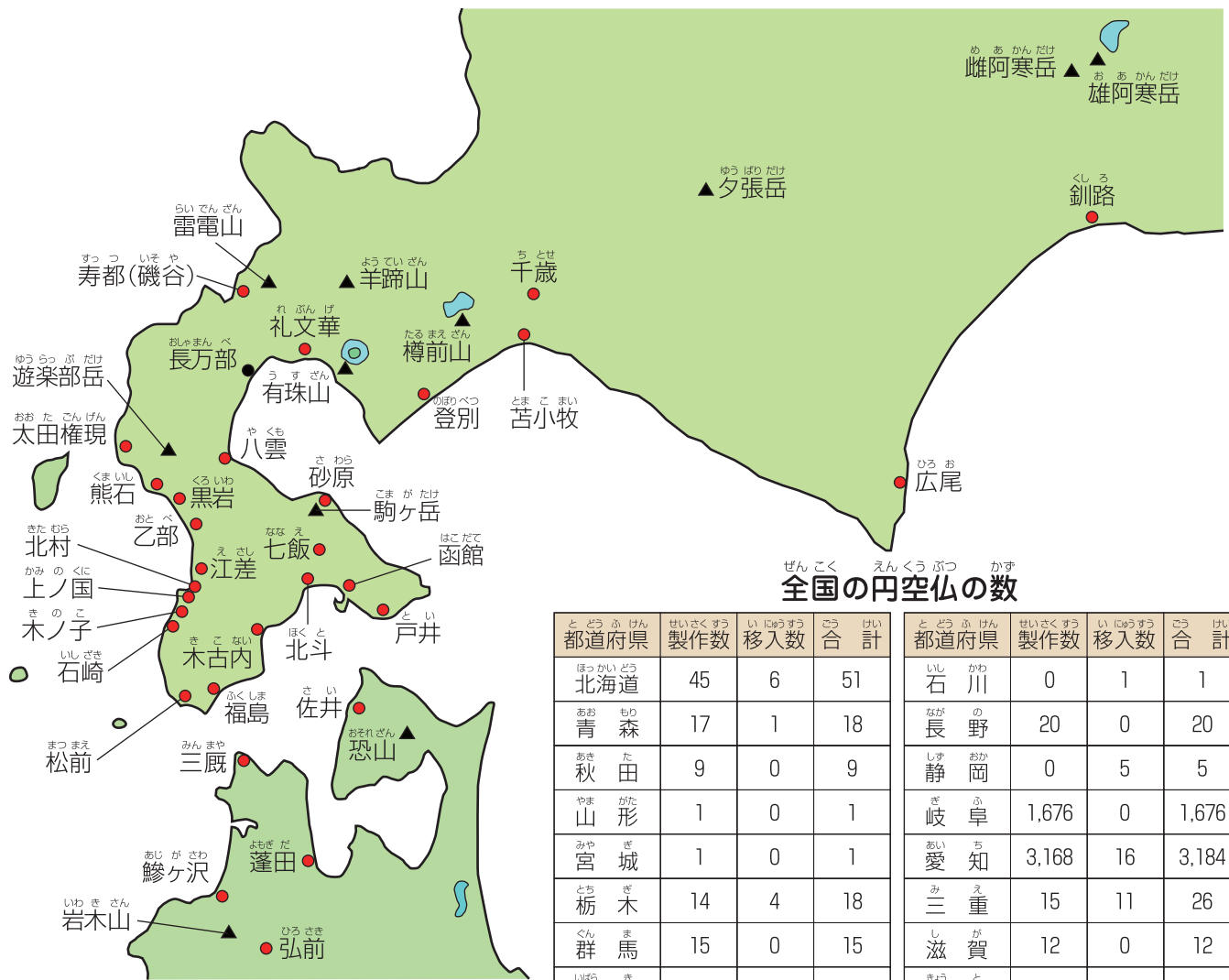


えんくう ぶつぞう  
**円空さんの仏像**

えんくう さんは、かんえい ねん (1632) に現在の岐阜県で生まれ、その後、東北地方を訪れて寛文6年(1666)の35歳の時、北海道に渡って仏像を残したとされています。

北海道の円空仏は、観音坐像を中心に40数体が確認され、やさしく笑っている表情から人々の心を和ませたといられています。

上ノ国町では、6体の円空仏が上ノ国観音堂、木ノ子光明寺、北村地藏庵、石崎八幡神社、旧笹浪家住宅で大切にされ、今でも地域の人たちの信仰を集めています。



全国の円空仏の数

都道府県	製作数	移入数	合計	都道府県	製作数	移入数	合計
北海道	45	6	51	石川	0	1	1
青森	17	1	18	長野	20	0	20
秋田	9	0	9	静岡	0	5	5
山形	1	0	1	岐阜	1,676	0	1,676
宮城	1	0	1	愛知	3,168	16	3,184
栃木	14	4	18	三重	15	11	26
群馬	15	0	15	滋賀	12	0	12
茨城	3	0	3	京都	0	2	2
埼玉	169	0	169	奈良	19	0	19
東京	0	7	7	兵庫	0	2	2
新潟	0	1	1				
富山	27	6	33	合計	5,211	62	5,273

● 円空さんの仏像がある場所や  
 円空さんが訪れた場所

(参考資料:小島梯次「北海道の円空仏」『行動と文化』15号)

えんくう せくら  
円空さんの背比べ

きゆうせつ せき じゆうもん ぞくじゆうもん ぎつもん かまくら むろまち えど めいじ たいしゅう しゅうわ へいせい  
旧石器 縄文 続縄文 擦文 鎌倉 室町 江戸 明治 大正 昭和 平成

150cm

北海道で唯一の十一面観音、北海道で一番大きい

座っている仏像としては、北海道で一番大きい

100cm

50cm

0cm

だいたい

座

観音菩薩坐像 (北村地藏庵所蔵)

観音菩薩坐像 (木ノ子光明寺所蔵)

阿彌陀如来像 (上ノ国町所蔵)

観音菩薩坐像 (上ノ国観音堂所蔵)

十一面観音菩薩立像 (上ノ国観音堂所蔵)

観音菩薩坐像 (石嶋八幡神社所蔵)

北海道で一体の阿彌陀様

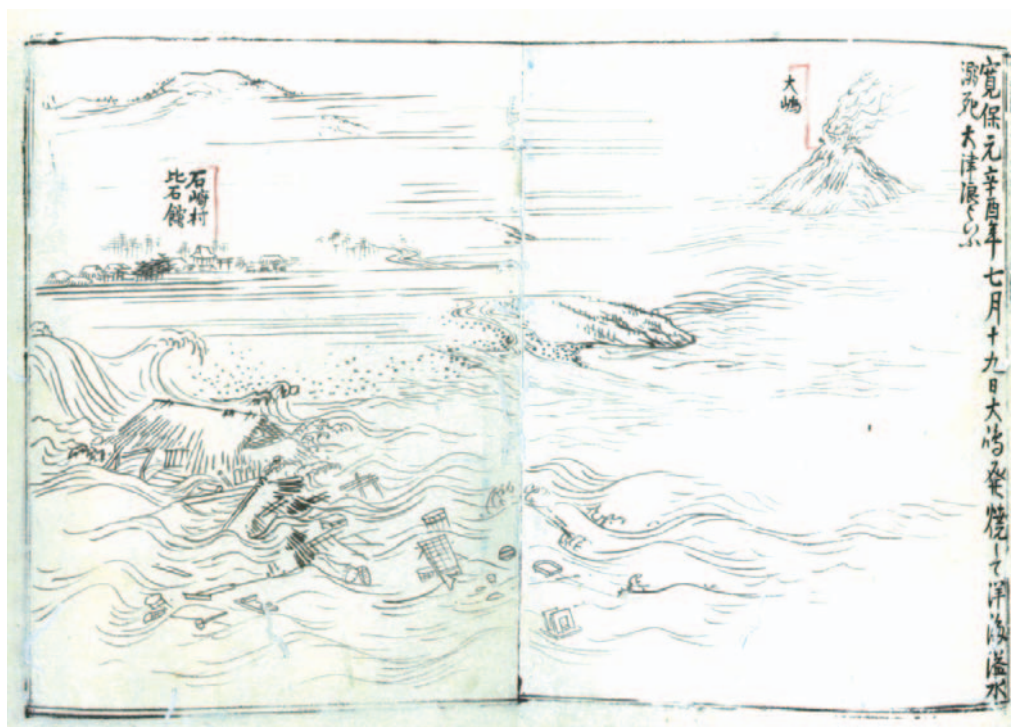
かんぼう つ なみ かみのくに

## 寛保津波と上ノ国

1741年8月29日（旧暦寛保元年七月十九日）、北海道渡島半島福島～松前～熊石に大きな津波の被害がありました。この津波による犠牲者は、2千名を超えて北海道のみならず津軽地方や佐渡島まで被害が生じたとされています。

8月23日に渡島大島が噴火し、津波は8月29日早朝に突然上記沿岸各地を襲いました。上ノ国で3m、原歌で10mの津波があったことが予想されています。

下の絵図は、町内の石崎地区が津波に飲み込まれている様子が描かれた貴重な資料です（『北海道旧纂図絵』）。



### ●古文書に記録される上ノ国町内の被害の様子

集落名	寛保元(1741)年辛酉七月十九日津波破損之事別書状之写	松前方言考	御日記(御国)〈津軽藩〉
小砂子	—	—	70人程
石崎	家人共流れ失せ跡方もなし	家50、只1人助かる	20人程
汐吹	山子崎村家不残流死人約14、5人	家20、人とも流失	—
扇石	家過半流。人無事	—	6人程
木ノ子	家人とも別状無し	家30、人とも流失	20人程
原歌	家人共流跡方無し	家30余(流失)	—
上ノ国	家人とも別状無し	家60余人とも流失	—

(参考資料: 都司他「寛保元年(1741)渡島大島噴火津波による北海道沿岸での浸水高さ」)

ほっかいどう ひがい おも じしん つなみ ほっかいどう ない ししょうしゃすう  
**北海道に被害をもたらした主な地震・津波と北海道内の死傷者数**

No	和 暦	西 暦	が 月 日	地域・地震名	M	地震のタイプ	死 者	負 傷
1	けいちう 慶長 16	1611	12月 2日	けいちうさんりくおき じしん つなみ 慶長三陸沖地震津波	8.6	かいこう つなみ 海溝・津波	おおい 多	ふ 不明
2	かんえい 寛永 17	1640	7月31日	こまがたけふんか つなみ 駒ヶ岳噴火・津波	-	ふんか つなみ 噴火・津波	700	ふ 不明
3	かんぼう 寛保 元	1741	8月29日	おしまおしまふんか つなみ 渡島大島噴火・津波	-	ふんか つなみ 噴火・津波	2,000	ふ 不明
4	かんせい 寛政 4	1792	6月13日	ほっかいどうしんおき 北海道後志沖	7.1	にほんかい つなみ 日本海・津波	10	ふ 不明
5	てんぼう 天保 5	1834	2月 9日	いしかり 石狩	6.4	ないりく 内陸	0	ふ 不明
6	てんぼう 天保 10	1839	5月 1日	くしろ あつけし 釧路(厚岸)	7.3	かいこう しゅうつなみ 海溝・小津波	0	ふ 不明
7	てんぼう 天保 14	1843	4月25日	くしろ おもろ 釧路・根室	8	かいこう つなみ 海溝・津波	46	ふ 不明
8	めいじ 明治 27	1894	3月22日	ねもろおき 根室沖	7.9	かいこう つなみ 海溝・津波	1	6
9	めいじ 明治 29	1896	6月15日	めいじさんりくおき じしん つなみ 明治三陸沖地震津波	7.6	かいこう つなみ 海溝・津波	6	5
10	たいしやう 大正 4	1915	3月18日	とがちおき 十勝沖	7	かいこう 海溝	2	0
11	しやうわ 昭和 8	1933	3月 3日	しやうわさんりくおき じしん つなみ 昭和三陸沖地震津波	8.1	かいこう つなみ 海溝・津波	13	56
12	しやうわ 昭和 13	1938	5月29日	くしろ こしじん 屈斜路湖地震	6.1	ないりく 内陸	1	0
13	しやうわ 昭和 15	1940	8月 2日	しよこたんはんとうおき じしん 積丹半島沖地震	7.5	にほんかい つなみ 日本海・津波	10	0
14	しやうわ 昭和 27	1952	3月 4日	とがちおき じしん 1952十勝沖地震	8.2	かいこう つなみ 海溝・津波	33	287
15	しやうわ 昭和 31	1956	3月 6日	おぼしりおき 網走沖	6.3	おほーツク・しゅうつなみ オホーツク・小津波	0	0
16	しやうわ 昭和 35	1960	5月23日	「1960チリ地震津波」	9.5	かいこう つなみ 海溝・津波	15	15
17	しやうわ 昭和 36	1961	8月12日	ねもろはんとうなんとうおき 根室半島南東沖	7.2	かいこう しゅうつなみ 海溝・小津波	0	4
18	しやうわ 昭和 37	1962	4月23日	ひろお おき じしん 広尾沖地震	7	かいこう しゅうつなみ 海溝・小津波	0	3
19	しやうわ 昭和 38	1963	10月13日	くしろおき じしん 択捉島沖地震	8.5	かいこう つなみ 海溝・津波	0	0
20	しやうわ 昭和 43	1968	5月16日	とがちおき じしん あおもりけんとうほうおき 「1968十勝沖地震」【青森県東方沖】	7.9	かいこう つなみ 海溝・津波	2	133
21	しやうわ 昭和 44	1969	8月12日	しよこたんおき じしん 色丹島沖地震	7.8	かいこう つなみ 海溝・津波	0	0
22	しやうわ 昭和 45	1970	12月 1日	ひだかさんみべ じしん 日高山脈地震	6.7	ないりく 内陸	0	34
23	しやうわ 昭和 48	1973	6月17日	ねもろはんとうおき じしん 「1973根室半島沖地震」	7.4	かいこう つなみ 海溝・津波	0	26
24	しやうわ 昭和 57	1982	3月21日	「1982浦河沖地震」	7.1	ひだか しゅうつなみ 日高・小津波	0	167
25	しやうわ 昭和 58	1983	5月26日	「1983日本海中部地震」	7.7	にほんかい つなみ 日本海・津波	4	24
26	へいせい 平成 5	1993	1月15日	くしろおき じしん 「1993釧路沖地震」	7.5	プレート内	2	967
27	へいせい 平成 5	1993	7月12日	ほっかいどうなんせいおき じしん 「1993北海道南西沖地震」	7.8	にほんかい つなみ 日本海・津波	230	323
28	へいせい 平成 6	1994	10月 4日	「1994北海道東方沖地震」	8.2	プレート内・津波	0	437
29	へいせい 平成 15	2003	9月26日	「2003十勝沖地震」	8	かいこう つなみ 海溝・津波	2	849
30	へいせい 平成 16	2004	11月29日	くしろおき じしん 釧路沖地震	7.1	かいこう しゅうつなみ 海溝・小津波	0	52
31	へいせい 平成 16	2004	12月14日	るもいしちやうなんぶ じしん 留萌市長南部地震	6.1	ないりく 内陸	0	8
32	へいせい 平成 23	2011	3月11日	「2011東北地方太平洋沖地震」	9	かいこう つなみ 海溝・津波	1	3
				合 計			3,078	3,399

笠原稔 2012「北海道の地震被害」『北海道の地震と津波』北海道新聞社を転載

じょうこく じ ほん どう ほっ かい どう さい こ てら たて もの

## 上國寺本堂～北海道最古のお寺の建物～

じょうこく じ ほん どう は、まつ まえ はん さい しょ ほん しゅ である まつ まえ よし ひろ せん そ たけ だ の ぶ ひろ こん りゅう したとされるお寺です。現在の本堂は、内陣の支輪に書かれた墨書から宝暦8(1758)年の建立であることがわかりました。

へい せい ねん へい せい だい しゅう り ほん どう もつと せい び めい わ ねん すがた に復元されています。



たてもの がい かん 建物外観



しりん にか 書かれた 「宝暦八年」



まさいた せいさく かけてい 板板の製作過程



ほん どう ない 部 本堂の内部



まさ ぶ や ね ぶく げん まえ 桁葺き屋根 (復元前)



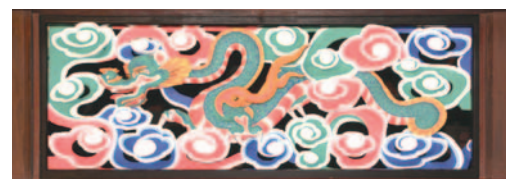
まさ ぶ や ね ぶく げん ごと 桁葺き屋根 (復元後)



らん ま ぶく げん まえ 欄間 (復元前)



らん ま ぶく げん ごと 欄間 (復元後)



あと つ た ぶく げん 後で継ぎ足した部分

きゅうささ なみ け じゅうたく

りょう おやかた いえ

## 旧笹浪家住宅～ニシン漁の親方の家～



旧笹浪家住宅（主屋）は、代々漁業を営み、ニシン漁で栄えた能登屋笹浪家の住居と仕事場として使われた建物です。

主屋は、五代目の久右衛門の建物で江戸時代末期の200年近く前の建築とされています。そのことから、北海道に現存する民家建築としては最も古く、当時のニシン漁の繁栄を今に伝える大変貴重な建物とされています。

笹浪家の家印「△」は、なんと読むのかな？



中央のトオリニワを挟んで、左がシテンドコ、右がミセ・イタマと呼ばれる場所です。使用人の空間であるシテンドコと主人や家族の空間であるミセ・イタマでは、床の高さが少しちがっています。



屋根は、冬の海からのたば風を和らげるため正面(写真左側)を低くしています。一方、背面は南側(写真右側)から太陽の光を多く屋内に取り込むために高くなっています。



きのこおき しす しゅうへいまる

## 木ノ子沖に沈んだ昇平丸

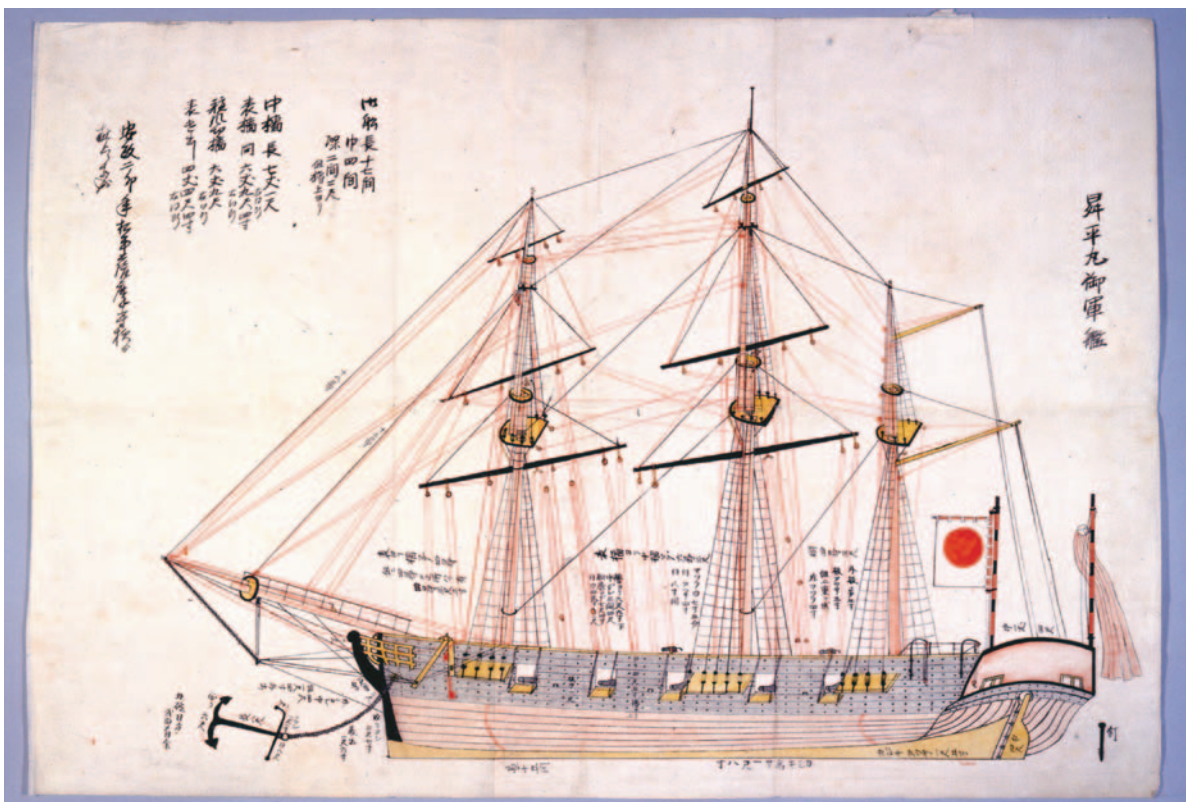
昇平丸は、江戸時代の1853年(完成1854年)に九州の薩摩藩が建造した日本初の西洋式木造軍艦です。

安政2年(1855)2月13日に鹿児島を発って江戸に向かい、3月13日に東京の品川に到着しています。同年9月2日に幕府に引き渡されています。

その後、昇平丸は海軍の練習船として使用され、勝海舟を乗せ、品川を出発して48日間を経過して長崎へ到着しています。

明治3年(1870)に北海道開拓使が物資の輸送船として使用し、冬に函館から銭函へ行く途中、荒波によって木ノ子(猫の沢)沖で沈没しました。この時、船に乗っていた19名のうち5名が亡くなりました。

絵図には、  
大ききことも  
書かれてるけど  
わかるかな？



昇平丸絵図(『福井県立図書館』所蔵)

はこ だて せん そう おお たき たたか

## 箱館戦争「大滝の戦い」

箱館戦争は、明治維新の内戦で日本各地で行われた戊辰戦争の一つとされています。

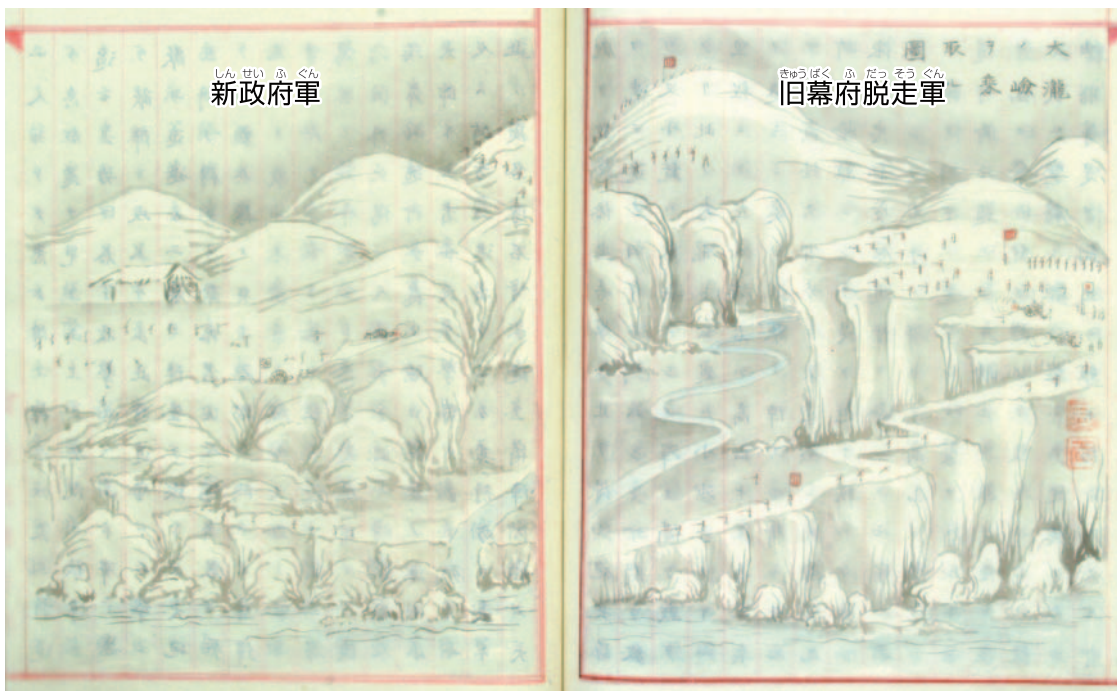
大滝の戦いは、新政府軍（松前藩）と旧幕府脱走軍が明治元（1868）年に石崎と小砂子の間の大滝橋の近くで起こりました。

ここは十三曲と呼ばれ、道がジグザグになっている所で、深い沢を越えていけないといけない難所でした。



大滝の戦いが行われた現在の十三曲

	新政府軍(松前藩)	旧幕府脱走軍
人数	200余名	額兵隊、衝鋒隊、彰義隊の合計約420名
勝敗	負け(江差へ逃げる)	勝ち(石崎に進軍)
隊長	氏家直温	額兵隊(星恂太郎)、衝鋒隊(古谷佐久左衛門)、彰義隊(池田大隅、菅沼三五郎)
陣地	大滝北側	大滝南側
武器	大砲3門、銃	4斤山砲2門、ポンド砲1門、銃
死者	5名	不明
その他	湯嶋甚左衛門を縄で縛る	原口で毒入りのタコの酢味噌和えで食中毒を起こす



大滝の戦いのようす (『蝦夷錦』 函館市中央図書館所蔵)

しん むらぎゆう ベ エ あま がわりゆういき のうぎょうかいたく そ

## 新村久兵衛～天の川流域の農業開拓の祖～



しん むらぎゆう ベ エ  
新村久兵衛

ぶん か 文化13(1816)	え さし う 江差に生まれる
めい じ 明治11(1878)	きょうどうしゃ せつりつ なかす だむら あざなかす だ 共同社を設立し、中須田村(字中須田・ しん むら すいでん かい じぎょう はじ 新村)で水田の開こん事業を始める
めい じ 明治17(1886)	あま がわ みず りよう なかす だむら 天の川の水を利用し、中須田村に かんがい用の笕と排水用の溝をつくる
めい じ 明治18(1887)	すいでん かい じぎょう こう せき みとめ 水田の開こん事業の功績が認められ、 らん じゅ ほうしやう じゅしやう 藍綬褒章を受章する
めい じ 明治36(1905)	さい 88才でなくなる



らん じゅ ほうしやう  
藍綬褒章



しん むらぎゆう ベ エ ちゆうしん きょうどうしゃ かい と  
新村久兵衛を中心とした共同社によって開こんされた土  
ち いち ぶ しやうわ ねん あざ めい かい せい さい きゆう ベ エ せい  
地の一部は、昭和10年字名改正の際、久兵衛の姓をとっ  
て新村と名付けられ、その新村地区には久兵衛の功績をた  
しん むら なづ しん むら ちく きゆう ベ エ こう せき  
たえる顕彰碑が建立されています。



なかす だ かけい  
中須田の笕

なかす だ ちく きんねん まいとしはる じゅえきのう か  
中須田地区は、近年まで毎年春に受益農家が  
きょうどう あま がわ みず はこ はば ぶか  
共同で天の川の水を運ぶ幅54cm、深さ33cm、  
なが あつ すぎざい もち かけい  
長さ130m、厚さ5cmの杉材を用いた笕がつ  
くられていました。

かけい げんざい せい かいしゅう  
笕は、現在コンクリート製に改修されていま  
すが、あま がわりゆういき すいでん かい はつ ほんてん し  
天の川流域における水田開発の発展を知  
るうえでたいへん きちやう  
大変貴重とされています。

はいせん えさしせん  
**廃線になったJR江差線**

しょうわ ねん がつ か へいせい ねん がつ にち ねん ちが あいだ かみ の く に ちやう ひと  
 昭和11年11月10日から平成26年5月11日まで80年近くもの間、上ノ国町の人たちを運んだ江差線の電車が廃線となりました。

え さし せん がい よう  
**江 差 線 概 要**

く かん 区 間	ごりやうかく えさし 五稜郭～江差
ぜん ぜん 全 長	79.9km
かい つう 開 通	しょうわ ねん がつ か 昭和11年11月10日
れき し 歴 史	たいしやう ねん がつ ごりやうかく かみいそかんかいつう かみいそけいびんせん ★大正2年9月=五稜郭～上磯間開通(上磯軽便線)
	しょうわ ねん がつ かみいそ きこないかんかいつう ★昭和5年10月=上磯～木古内間開通
	しょうわ ねん がつ きこない ゆのたいかんかいつう ころ かみいそせん ★昭和10年12月=木古内～湯ノ岱間開通(この頃まで上磯線)
	しょうわ ねん がつ か ゆのたい えさしかんかいつう ぜんせんかいつう えさしせん かいしやう ★昭和11年11月10日=湯ノ岱～江差間開通で全線開通(江差線に改称)
	ねん がつ にち きこない えさしかん はいせん ★平成26年5月12日=木古内～江差間で廃線



えさしせん  
江差線のあゆみ

# かみのくにちやう えき がい よう 上ノ国町の駅概要

No.	えきめい 駅名	わ れき 和暦	せいれき 西暦	が げ 月日	かい ぎやう どう 開 業 等	さん ころ ぶん げん 参 考 文 献
1	しん めい 神明	しょう わ ねん 昭和 32年	1957	が げ にち 1月 25日	しん めい えき かい ぎやう えき いん む はい ち 神明駅開業(駅員無配置)	ほ っ かい どう しん ぶん しや ほ っ かい どう 北海道新聞社1994『北海道ふるさとの駅』
2	ゆ の たい 湯ノ岱	しょう わ ねん 昭和 10年	1935	が げ とお か 12月 10日	ゆ の たい えき かい ぎやう き かん しや てん こう きやう すい じよ 湯ノ岱駅開業、機関車転向給水所 せ っ ち 設置	ほ っ かい どう は こ だ て し しや どう なん て つ どう JR北海道函館支社『道南鉄道100年史 遙』
		しょう わ ねん 昭和 57年	1982	が げ にち 11月 15日	りよ きや く えき 旅客駅となる	ほ っ かい どう は こ だ て し しや どう なん て つ どう JR北海道函館支社『道南鉄道101年史 遙』
		へい せい げん ねん 平成元年	1989	が げ にち 12月 25日	えき しや かい ちく 駅舎改築	ほ っ かい どう は こ だ て し しや どう なん て つ どう JR北海道函館支社『道南鉄道102年史 遙』
		へい せい ねん 平成 14年	2002	が げ にち 3月 18日	え さ し えき かん り えき 江差駅の管理駅となる	ほ っ かい どう は こ だ て し しや どう なん て つ どう JR北海道函館支社『道南鉄道103年史 遙』
3	みや こし 宮越	しょう わ ねん 昭和 39年	1964	が げ にち 12月 30日	みや こし えき かい ぎやう えき いん む はい ち 宮越駅開業(駅員無配置)	ほ っ かい どう しん ぶん しや ほ っ かい どう 北海道新聞社1994『北海道ふるさとの駅』
4	かつら おか 桂岡	しょう わ ねん 昭和 11年	1936	が げ とお か 11月 10日	かつら おか えき かい ぎやう 桂岡駅開業	ほ っ かい どう しん ぶん しや ほ っ かい どう 北海道新聞社1994『北海道ふるさとの駅』
		しょう わ ねん 昭和 50年	1975	が げ にち 2月 7日	か ち つ とり つか はい し りよ きや く えき 貨物取扱い廃止、旅客駅となる	ほ っ かい どう は こ だ て し しや どう なん て つ どう JR北海道函館支社『道南鉄道103年史 遙』
		しょう わ ねん 昭和 57年	1982		えき いん む はい ち 駅員無配置となる	ほ っ かい どう は こ だ て し しや どう なん て つ どう JR北海道函館支社『道南鉄道104年史 遙』
		しょう わ ねん 昭和 61年	1986	が げ にち 12月 23日	か しや かい ぞう えき しや せ っ ち 貨車を改造した駅舎を設置	ほ っ かい どう は こ だ て し しや どう なん て つ どう JR北海道函館支社『道南鉄道105年史 遙』
5	なか す だ 中須田	しょう わ ねん 昭和 23年	1948	が げ 12月	なか す だ りん じ じよ う ち ょ う ば かい せ つ 中須田臨時乗降場開設 (昭和27年4月各列車停車)	か みの く に む ら か みの く に む ら し 上ノ国村1956『上ノ国村史』
		しょう わ ねん 昭和 30年	1955	が げ つ い つ か 3月 5日	えき いん な し の なか す だ えき かい ぎやう 駅員なしの中須田駅開業 (昭和33年12月から乗車券発売)	ほ っ かい どう しん ぶん しや ほ っ かい どう 北海道新聞社1994『北海道ふるさとの駅』
		しょう わ ねん 昭和 61年	1986	が げ にち 12月 23日	か しや かい ぞう えき しや せ っ ち 貨車を改造した駅舎を設置	ほ っ かい どう は こ だ て し しや どう なん て つ どう JR北海道函館支社『道南鉄道105年史 遙』
6	か みの く に 上ノ国	しょう わ ねん 昭和 11年	1936	が げ とお か 11月 10日	か みの く に えき かい ぎやう 上ノ国駅開業	ほ っ かい どう しん ぶん しや ほ っ かい どう 北海道新聞社1994『北海道ふるさとの駅』
		しょう わ ねん 昭和 52年	1977	が げ にち 11月 19日	ぎやう む い た く えき 業務委託駅となる	ほ っ かい どう は こ だ て し しや どう なん て つ どう JR北海道函館支社『道南鉄道105年史 遙』
		へい せい ねん 平成 4年	1922	が げ とお か 1月 10日	えき しや かい ちく じ ち し ょ う こ う かい かん こ う あ ん ない じよ 駅舎改築、地元商工会・観光案内所 と 合 築	ほ っ かい どう は こ だ て し しや どう なん て つ どう JR北海道函館支社『道南鉄道105年史 遙』



か みの く に ちやう えき せん  
上ノ国町のJR江差線の駅

かみのくに き ごえ

## 上ノ国の切り声

切り声とは、ニシン漁の『網起こし』の時に、船頭の「ドットゴセー（一気に網を起こせ）」の掛け声と船員のヤン衆達が「エーンヤーサー」と力を合わせて網を引くときの掛け声です。この切り声は、江戸時代後期の頃より日本海沿岸で使われていた漁師の掛け声の掛け合いと言われています。

大正の頃に上ノ国でニシンが取れなくなると、余市や小樽に人々が移り、この「切り声」も一緒に伝えられました。

上ノ国八幡宮祭では、神社の行列に同行する山車二台「信廣山」と「蛭子山」の采配（さいはい）と言われる役の人達が、先導してこの切り声を歌ってから家に招いてもらうしきたりになっています。

上ノ国大漁祝唄（ドットゴセー）の切り声と下声

<現代> ドットゴー ドートゴセーノコリヤ

エー

ハー ヨイヤーサー

エーエーエ ヨーオイヤーサー

ヨーイトオナー（ホラ）

ホラーエンヤッ アリヤアリヤドッコイ ヨーオイトゴ ヨーオイトゴオナー

ホラーエー このヤー座敷ワ めでたい座敷ヤー エー

ヤトゴセー ヨーイヤー

ホラーエー 鶴と亀と一がー 舞い遊ぶー ヨーオイトオナー

ホラーエンヤッ アリヤアリヤドッコイ ヨーオイトゴ ヨーオイトゴオナー

エーンヤーサー

エーンヤーサー ※くりかえし

ヤーンサンノホラ

ドーーッコイ

<昔> ハアドットゴー ドトゴセーノタラコリヤ

エー

ハーヨイヤーサー

エーエーエ ヨーオイヤーサー

ヤサイーヨーイトオナー

ホラーエンヤッ アラアラドッコイ ヨーオイトゴ ヨーオイトゴオナー

ホラーエー 大蔵様は ヤーエエ

ヤトゴセー ヨーイヤー

ホラーエー 大蔵様は 鯨の神だ アーヨーイトオナー

ホラーエンヤッ アラアラドッコイ ヨーオイトゴ ヨーオイトゴオナー

ホラーエー この網起こせばー ヤーエエー

ヤトゴセー ヨーイヤー

ホラーエー この網起こせばー 千両万両だ アーヨーイトオナー

ホラーエンヤッ アラアラドッコイ ヨーオイトゴ ヨーオイトゴオナー

エーンヤーサー

エーンヤーサー ※くりかえし

ヤーンサンノホラ

ドーーッコイ

ふうりよくはつでん

## 風力発電

上ノ国町の八幡牧野には風力発電の装置が並んでいます。

発電機は全部で12基、2014年3月に完成しました。全部の発電量を合わせると、2万8千キロワット、1年間で、7280万キロワットアワーを発電し、一般家庭の2万世帯分に相当します。

八幡牧野は、風速20m以上の強い風が109日も吹く、風力発電に適した場所です。

- 6月～11月にかけては、おもに木古内方面から東南東方面の「やませ」が吹いています。
- 12月～2月にかけては、日本海から西北西方向の「西たば風」が吹いています。
- 3月～5月にかけては、日本海から西南西方向の「西ひかた」が吹いています。



おんど 年度	ふうそく かざむき 風速・風向	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	ごうけい 合計
H27	さいだいしゅんかんふうそく 最大瞬間風速20m/s以上の日	10	10	4	4	4	8	13	6	16	15	13	6	109
	さいだいしゅんかんふうそく 最大瞬間風速30m/s以上の日	1	0	0	1	1	2	1	2	1	2	0	1	12
	おお かざむ 多い風向き	せいなんせい 西南西	せいなんせい 西南西	とうなんとう 東南東	せいなんせい 西南西	とうなんとう 東南東	とうなんとう 東南東	にし 西	とうなんとう 東南東	せいほくせい 西北西	せいほくせい 西北西	せいほくせい 西北西	せいなんせい 西南西	

かみのくにちゅうしら  
(上ノ国町調べ)

ねん
年
びょう
表

かみのくにちよう うつ か  
上ノ国町の移り変わり

時代	和 暦	西 暦	お も な で き ご と
氷河期		40万年前	勝山館跡の平坦面(海成段丘)が形成される。
旧石器		12万年前	道の駅もんじゅ付近の平坦面(海成段丘)が形成される。
		2万年前	石器を使う人が住んでいた。(旧石器時代)
縄文		9千年前	道の駅もんじゅ付近に土器を使う人たちが暮らしはじめる。(縄文時代早期)
		6千年前	気候が温暖化して、海水面が現在より50~100cm上昇した(縄文海進)。勝山館で縄文時代の人たちが暮らしていた。(縄文時代前期)
		4千5百年前	勝山館やお浪沢B遺跡などで縄文時代の人たちが暮らしていた。(縄文時代中期)
		3千5百年前	大岱遺跡や上ノ国市街地遺跡などで縄文時代の人たちが暮らしていた。(縄文時代後期)
統縄文		2千5百年前	上ノ国市街地遺跡などで縄文時代の人たちが暮らしていた。(縄文時代晩期)
		2千年前	上ノ国市街地遺跡などで統縄文時代の人たちが暮らしていた。(統縄文時代)
擦文		千年前	擦文土器や五所川原で焼かれた須恵器を使う人たちが暮らしていた。
鎌倉	文治5	1189	源頼朝が奥州の藤原泰衡を討討し、糠部・津軽の人々が多数夷島に逃げ渡り居住する。
室町	永享4	1432	蝦夷管領下国安藤盛季、南部氏との戦いで敗れ、十三湊の居館を失い、夷島(北海道)へ渡海する。
	嘉吉2	1442	安藤氏が再び南部氏との戦いに敗れ、翌年に夷島(北海道)へ渡海する。
	寛徳3	1451	8月28日武田信広と佐々木繁綱・工藤祐長が田名部から松前へ渡る。この時安藤政季・相原政胤・河野政通らも夷島へ渡る。 (註:『新羅之記録』では、信広・政季の渡海について享徳3年(1454)としている。)
	享徳元	1452	武田信広が天の川(上ノ国)に住む。
	康正2	1456	アイヌ民族が蜂起し、余市からむかわに住む和人が多く殺される。下国安藤政季、秋田の小鹿島(男鹿半島)に進出し、のちに秋田の桧山(能代市)に移る。
	長祿元	1457	5月、東部のアイヌ民族の酋長コシャミンが大挙して攻め、諸館陥落し、(石崎の比石館も陥落)上ノ国花沢館、下ノ国茂別館だけが残る。 6月武田信広が奮闘してコシャミンを討ち、争いを収める。 8月信広が蠣崎家を継ぎ、天の川の北に新居の洲崎館を築き移り住む。
	寛正3	1462	信広が洲崎館の北に毘沙門天王社を建立する。(今の砂館神社)
	文明5	1473	信広が勝山館に八幡宮を建立する。(館神八幡宮と称し、今の上ノ国八幡宮)
	明応3	1494	信広が勝山館で没し(64歳)、夷王山に葬られる。
	永正11	1514	3月2世光広が180隻の兵船を率い、上ノ国から松前の大館に移る。同年秋泊の館



室	永正11	1514	ぬしたかひろ みつひろ じし かつやまだて しゅご 主高広(光広の次子)を勝山館の守護とする。
	大永5	1525	みんぞく ほうき わじん かみのくに とくやま まつまえ ひなん アイヌ民族が蜂起し、和人は上ノ国と徳山(松前)に避難する。
	享祿5	1529	せいぶ しゅうちやう せ た な たて おたい かみのくに しんこう せいよしひろ かつやまだて 西部の酋長タナケシが瀬田内の館を陥れ、上ノ国に進攻して3世義広に勝山館で射殺される。
	天文5	1536	せいぶ しゅうちやう へい あ ふ さい かつやまだて ゆうさつ 西部の酋長タリコナが兵を挙げたので、夫妻を勝山館に誘殺する。
	天文17	1548	かみのくに しゅご かきざきもとひろ むはん くわだ せいすえひろ う 上ノ国の守護 蠣崎基広が謀叛を企て、4世季広に討たれる。
町	天文19	1550	ひ やまじやうしゅもくのくに あんどうきよすえ えぞがしま し さつ どうこう しまわり すえひろ えぞ こうわ 桧山城主下国安東舜季、夷島を視察する(東公の嶋渡)。季広は蝦夷と講和し、せたな の酋長ハシタインを上ノ国に置いて西夷の長として、俸米を給し、夷島交易と部 族の統括に当たらせる。
	天文23	1554	かみのくに しゅご なんじやうひろつく つま いんぼう あらわ ふ さい じ さつ 上ノ国守護南条伝継の妻の陰謀が頭れ、夫妻自殺する。
	永祿5	1562	すえひろ い おうざん やく し どう いま い おうざんじんじや こんりゆう のぶひろ まつ 季広が医王山薬師堂(今の夷王山神社)を建立して信広を祀る。
	天正6	1578	まさひろ すえひろよなん あづち おだのぶなが えっけん 正広(季広四男)が安土において織田信長に謁見する。
	天正13	1585	ひ やま あんどうちか すえ みなとあんどう し か とく ゆず りやあんどう け どういつ 桧山安東愛季、湊安東氏の家督を譲られ、両安東家を統一する。
安土 桃山	天正18	1590	よしひろ とよとみひでよし あ えぞがしまぬし たいぐう 慶広が豊臣秀吉に会い、夷島主として待遇される。
	天正19	1591	ちかすえ こさねすえ あ べ あんどうせい あき た じやうすけせい あらた 愛季の子実季、安倍安東姓を秋田城介姓に改める。
	慶長元	1596	ひのきやま ばんしょ かみのくに お 桧山番所が上ノ国に置かれる。
	慶長3	1598	かみのくに わかみやしゃぞうりつ おおくらしんでんせつ 上ノ国に若宮社創立。大蔵練伝説おこる。
	慶長4	1599	よしひろ おおさか とくがわいえ やす あ せい まつまえ あらた 慶広が大阪で徳川家康に会い、姓を松前と改める。
江	慶長9	1604	よしひろ いえ やす こくいんじやう たまわ まつまえはん せいりつ 慶広、家康より黒印状を賜る。松前藩成立。
	慶長15	1610	か ざん いんじやうしやうただなが えぞがしまる ざい かみのくに く 花山院少将忠長が夷島流罪となり、上ノ国に来る。
	元和4	1618	じんせんきやうし まつまえ わた とちゆう なんこう かみのくにあまかわ じやうりく イタリヤ人宣教師デ・アンジェリス、松前に渡る途中、難航して上ノ国天河に上陸 する。
	寛永16	1639	しやうしつ ふくやまじやう しゅうふく かみのくに め な ひのきざい もち 焼失した福山城の修復に上ノ国目名の桧材を用いる。 まつまえ きりしたんもん と にん ざんしゅ 松前における切支丹門徒106人が斬首される。 うち にん かみのくにいしざき しやけい (内6人は上ノ国石崎で処刑される。)
	寛永17	1640	こまがたけ ふん か かざんばい かみのくに かくにん 駒ヶ岳が噴火して、火山灰(Ko-d)が上ノ国で確認される。
戸	正保2	1645	さねすえ ことしすえ む つ ごく み はる ふくしまけん み はるちやう い ふう 実季の子俊季陸奥国、三春(福島県三春町)に移封される。
	寛文6	1666	えんくう まつまえ い とちゆう いしざき きのこ かみのくに きたむら じさく ぶつぞう 円空が松前からせたなへ行く途中、石崎・木ノ子・上ノ国・北村に自作の仏像を のこ 残す。
	寛文9	1669	たが シャクシャインの戦い。
	元禄8	1695	え さし ひのきやま しゅつ か やま か じ かみのくに め な とどがわ あつさ ぶ およ 江差の桧山から出火した山火事が上ノ国目名、楸川、厚沢部に及ぶ。
	享祿4	1719	ばくめい まつまえはん かみのくに はちまんぼく や さんうま に どう けんじやう 幕命により松前藩から上ノ国八幡牧野産馬二頭が献上される。
戸	享保9	1724	おくしりとう かむ い さんふん か こうはいすうり およ 奥尻島神威山噴火し、降灰数里に及ぶ。
	寛保元	1741	おおしまふん か おおつ なみ し しややく にん 大島噴火。大津波により死者約2,000人。
	明和3	1766	かみのくに せんねんじ せいじやうじ た 上ノ国に専念寺(いまの清浄寺)が建てられる。
	安永7	1778	きたむら びしやもんてんのうしや しやうしつ なぬし せき おそ じ さつ 北村の昆沙門天王社が焼失、名主は責を恐れ自殺。

江	天明4	1784	おうう だいきやうさく てんめい だい き きん つがる ひととお とが い 奥羽大凶作(天明の大飢饉)。津軽の人多く渡海す。
	寛政元	1789	まつまえ およ ひ やま ち ほうしん ふりやう い こ ねん くきた 絶える。 松前及び松山地方鯨不漁。以後20年にわたり群来絶える。
	寛政2	1790	だいはんしゅ あきひろ かみの くにしんしゃ さんけい 14代藩主章広が上ノ国三社に参詣。
	享和元	1801	まつまえ ち およ え ぞ ち ばく ふ ちやくがい ち だいはんしゅ あきひろ おうしゅうやな がわ い ふう 松前地及び蝦夷地、幕府直轄地となり、14代藩主章広、奥州梁川に移封される。
	文化4	1807	あきひろ ふくふう い おうざんじん じゃ さいけん がつ き こくあきさんけい 章広が復封され、夷王山神社を再建させ、5月帰国秋参詣。
戸	文政5	1822	だいはんしゅ たかひろ かみの くにしんしゃ さんけい 17代藩主崇広が上ノ国三社に参詣。
	安政3	1856	きたむら すみ やきざわ ひら しんむらきゅう べ え すいでん おお みの はんしゅ けんしゅう 北村(炭焼沢)に拓いた新村久兵衛の水田が大いに稔り、藩主に献上。
	安政5	1858	ばく ふ だつ ぞう くんらいしゅう おおたき せんとう え さし あつ さ ぶ せんとう 幕府の脱走軍来襲して大滝で戦闘があり、つづいて江差、厚沢部でも戦闘が行わ
	明治元	1868	だてしやう お はんしゅ のりひろ くまいし こ ぶね あおもり のが れ、館城が陥ち、藩主徳広は熊石から小舟で青森に逃れる。
	11	1878	かつ やましやうがっこう かいこう 勝山小学校開校。
明	12	1879	かみの くにしんない さん ちやうやく ば お 上ノ国村内に三戸長役場が置かれる。
	13	1880	かみの くにしゅうびんきやく せう し 上ノ国郵便局が創始される。
	15	1882	すなだて はやかわ しお ふき あんざい かくしやうがっこう かいこう 砂館・早川・汐吹・安在各小学校開校。
	17	1884	ちい さ こしやうがっこう かいこう 小砂子小学校開校。
	20	1887	けい さつ しよ ぶんしよ お けい ぶ ほ めい ばい ち 警察署分署が置かれ、警部補ほか2名が配置される。
	27	1894	まつまえ ながひろ ししやくらいぞん たけ だ のぶひろ ねんざい しっこう 松前修広子爵来村。武田信広の400年祭を執行。
	28	1895	かみの くにしやうぼうくみ せつ ち 上ノ国消防組が設置される。
	33	1900	かつ やましやうがっこう ゆ の たい ぶんこう お 勝山小学校湯ノ岱分校が置かれる。
	35	1902	かみの くにしやうがっこう かいこう 上ノ国外六ヶ村を合わせて上ノ国村とし、二級町村制施行。
	37	1904	す ね ごみさき かん ししやうせつ ち しやうい い か じん 洲根子岬に監視哨設置(少尉以下17人)。
大	41	1908	かわさき せんはじ はらうた はい うえ の ぎんぞう つり したが たいりやう 川崎船始めて原歌に入り、上野銀蔵はいか釣に随い大漁となる。
	大正元	1912	いしざき しんりん じ む しょ かみの くにしやうがっこう かいこう 石崎森林事務所を上ノ国に移し、上ノ国森林事務所とした。
	9	1920	あくせいりゅうこう かんぼう ちゆう い ぶん ししや めい たつ 悪性流行感冒が猛威を振り、死者116名に達する。
	10	1921	き こ ないさんどう かいこう 木古内山道開通。
	11	1922	かみの くにしやうがっこう かいこう 上ノ国・石崎間道路(準地方費道)竣工。
正	12	1923	おうざいし き せいのりやうきち はつどう き せん ぼりき どうにやう すけ ぞうりやう 扇石の木村隆吉が発動機船(25馬力)を導入して、助宗漁をはじめめる。
	昭和2	1927	かみの くにしんりん じ む しょ まつまえ うつ やく ぼ ちやうしや しんちく 上ノ国森林事務所が松前に移る。役場庁舎新築。
	3	1928	はちまんの きやうどう ぼくしやう せん ちゆう 八幡野共同牧場が村有になる。
	6	1931	かみの くにしんざんぎやうくみ あい かみの くにしやうがっこう かいこう 上ノ国産業組合(上ノ国町農協)設立。
	9	1934	いしざき せんいり ま しんこう 石崎船入潤が竣工する。
和	10	1935	こくてつ え さしせん ゆ の たい かいこう 国鉄江差線が湯ノ岱まで開通する。
	11	1936	こくてつ え さしせん ぜんせん かいこう 国鉄江差線全線開通。
	14	1939	いまい いしざきこうざん はつ た こうざん ちやうがいこうざん こうかい ぼつ ちやくしゅ 今井石崎鉱山、八田鉱山(中外鉱山)がマンガン鉱開発に着手。
	21	1946	え さししんやうくみ あい しんやうきん こ かみの くにししよ 江差信用組合(信用金庫)上ノ国支所ができる。

昭和	24	1949	はやかわどう ろ いしぎき ちゅうがい がいつう 早川道路(石崎～中外)が開通。
	27	1952	とうしん こうぎやうかつらおか こうざん てつこう さいくつ 藤信鉱業桂岡鉱山が鉄鉱の採掘をはじめめる。 めいじ だいがく いおうざんふんぼく ほん ほん はつくつちやう さ おこな 明治大学が夷王山墳墓群の発掘調査を行う。
	31	1956	まつさきいわ ほ ちよかみの くにぞん し はつかん 松崎岩穂著上ノ国村史が発刊される。
	32	1957	しやうこく し ほんどう どうゆうけいぶん かざい してい しおふきぎょこうしゆんこう 上國寺本堂が道有形文化財に指定される。汐吹漁港竣工。
	33	1958	あま がわ えいきやうばししゆんこう 天の川永久橋竣工。
	34	1959	かつやまだてあと どう し せき してい 勝山館跡、道史跡に指定される。
	35	1960	はなざわだてあと どう し せき してい いおうざん ち いき ひ やまどうりつ し ぜんこうえん してい 花沢館跡、道史跡に指定される。夷王山地域、桧山道立自然公園に指定される。
	37	1962	まつさきいわ ほ ちよぞくかみの くにぞん し かんこう 松崎岩穂著続上ノ国村史が刊行。
	39	1964	やくば ちやうしゃかいちく よしぼり どうどう え さし き こないせん かんせい 役場庁舎改築となる。吉堀トンネル(道道江差木古内線)完成。
	41	1966	いおうざんふんぼく ほん はつくつちやう さ 夷王山墳墓群発掘調査される。
	42	1967	いおうざんふんぼく ほん どう し せき してい 夷王山墳墓群が道史跡に指定される。
	44	1969	ちやうせい し こう 町制施行なる。
	44	1969	にくぎやうせいさんしんこう ち いき どう してい う 肉牛生産振興地域として道の指定を受ける。
	45	1970	かみの くに し か しんりやうじよかいせつ かみの くにちやうきやうど かんかんせい 上ノ国歯科診療所開設。上ノ国町郷土館完成。
	45	1970	かみの くにちやうみん 上ノ国町民のうたが制定される。
	46	1971	かみの くにちやうふくし かんせい 上ノ国町福祉センター完成。
	47	1972	いおうざん ち く し ぜんけんきやうろ 夷王山地区自然研究路ができる。
	47	1972	ちやうみんけんしやうせい きたむらめ な がわ がば かんせい 町民憲章制定される。北村目名川にサケ・マスふ化場完成。
	48	1973	ちやうみんたいいく かん かんせい しやうせつかみの くに ほいくじよ かんせい こういすいどう じぎやうかんせい 町民体育館完成。常設上ノ国保育所完成。広域水道事業完成する。
	50	1975	こくみんおんせん ほ しよう かんせい おおどめし し まい ちやうぶん かざい してい 国民温泉保養センター完成。大留鹿子舞、町文化財に指定。
	51	1976	ちやうみん か こうば りんぎやう ちやうりつ ゆ のたい ほいくじよ たねふたいくせい 町民プール、にじます加工場、林業センター、町立湯ノ岱保育所、種豚育成センター が完成。
	52	1977	ぜんちやうでん わ が 全町電話ダイヤル化となる。
	53	1978	かつやま はなざわだてあとくに し せき してい しんめいしやうちやうがっこうへいこう 勝山、花沢館跡国の史跡に指定。神明小中学校閉校となる。 ちやうりつ いしぎき ほいくじよ きの こ おうざいし しおふき ち く かん いすいどう さんさい か こうば ゆ のたい 町立石崎保育所、木ノ子・扇石・汐吹地区に簡易水道、山菜加工場(湯ノ岱)に 完成。
	54	1979	ちやうかんいくせい し せつ おおさき ち さき けんせつ あわびの中間育成施設が大崎地先に建設される。 ねん き ねん かみの くにおん ど がつ にち ねん き ねんしきてん おこな 100年記念「上ノ国音頭」ができる。10月25日100年記念式典が行われる。
	55	1980	くに してい し せきかつやまだてあと はつくつちやう さ はじ こくどう こうちい さ こ こうじちやうこう 国指定史跡勝山館跡の発掘調査始まる。国道228号小砂子トンネル工事着工。 ちやうりつ いしぎき しんりやうじよしんちく 町立石崎診療所新築なる。
	56	1981	やくば ちやうしゃ かみの くにちやう さんちやうくみ あいりつかみの くにこうとうがっこう しんちくこうじ ちやうこう 役場庁舎、上ノ国町ほか三町組合立上ノ国高等学校の新築工事が着工。 こくどう こういしぎき ちい さ こかん きやうかんせい 国道228号石崎～小砂子間の12橋完成。
	57	1982	やくば しんちやうしゃ かんせい ちやうせい し こう ねん あ らくせいしき きやこう どうどう いしぎきまつまえせん がいつう 役場新庁舎完成。町制施行15年と合わせて落成式を挙行。道道石崎松前線開通。 かみの くにちやう さんちやうくみ あいりつかみの くにこうとうがっこうこうしや かんせい 上ノ国町ほか三町組合立上ノ国高等学校校舎完成。 かみの くにちやう さんちやうくみ あいりつかみの くにこうとうがっこうかいこう だいい かいにやうがくしき 上ノ国町ほか三町組合立上ノ国高等学校開校、第1回入学式。

昭和

和

V  
年

表

昭 和	昭和57	1982	第1回産業まつり行われる。 社会福祉法人上ノ国福祉会特別養護老人ホームかみのくに荘が完成。	
	58	1983	特別養護老人ホームかみのくに荘が開荘。	
	59	1984	町立上ノ国診療所新築なる。 組合立上ノ国高等学校が道立移管となり、第1回卒業生を送る。	
	60	1985	町立河北小、上ノ国小学校新築起工式を同日挙行。	
	61	1986	上ノ国郵便局新局舎、大留に完成。 町立河北小学校新築なる。 中外鉱山上ノ国鉱業所操業44年間の歴史に幕閉じる。 国道バイパス、汐吹・扇石間開通。小砂子トンネル開通。スポーツの町を宣言。	
	62	1987	若葉小学校閉校。上ノ国小学校全面改築工事完成。	
	63	1988	滝沢常設保育所開設。 上ノ国町農協、上ノ国中央農協合併契約調印、新生上ノ国町農協誕生。 上ノ国800年祭各種イベント夷王山、天の川を中心に盛大に挙行。 中世以前からの交流の歴史が縁で、青森県市浦村と友好町村の協定を締結。 開基800年記念事業、北海道夜明けの展望塔建設される。	
	平 成 元	平成元	1989	漁協養殖部会養殖サクラマス半冷薫“チェリーサーモン”開発。 高齢者事業団結成される。 上ノ国特産キヌサヤエンドウ生産販売1億円を突破。
		2	1990	北海道最古の民家“笹浪家住宅”町に寄贈される。 高生産性農業をめざして農業指導センター設置される。
		3	1991	一般国道228号扇石バイパス開通。
4		1992	上ノ国町商工会館、観光案内所落成オープン。 旧笹浪家住宅が国の重要文化財に指定される。 日本海情報交流館“文珠”オープン。 木工芸センター“赤坂”が完成。	
5		1993	農業振興の中核施設「農業指導センター」が完成。 上國寺本堂が国の重要文化財に指定される。 北海道南西沖地震発生。 戦後最悪の大冷害。	
6		1994	ふるさと通信システム「防災行政無線」開局。	
7		1995	花沢温泉自噴。新天の川橋完成。桧山8町漁業協同組合が合併される。 天の川星祭フェスタ開催。上ノ国町総合福祉センター“ジョイじょぐら”完成。	
8		1996	戦後50年平和祈願式行われる。 湯ノ岱中学校、河北中学校、上ノ国中学校、滝沢中学校が統合し、新たに上ノ国中学校を開校。	

平成	平成9	1997	<p>はなざわ おんせんかん いよくじょう じょせいかつどう し えん かんせい 花沢温泉簡易浴場オープン。女性活動支援センター「ゆいっこハウス」が完成。</p> <p>きゅうふく やまかいどうもん かちょう れきし みち せん せんでい 旧福山街道文化庁の「歴史の道」100選に選定される。</p> <p>ちやうせい し ごう しゅうねん き ねんしきてん おこな 町制施行30周年記念式典が行われる。</p> <p>し が けん あ づちやう ゆうごうちやう ていけつちやういん 滋賀県安土町と友好町の締結調印。</p>
	10	1998	<p>あま がわ かんせい みやごししやうがっごうへいごう 天の川かささぎロード完成。宮越小学校閉校。</p> <p>たきざわしやうがっごうぜんめんがいちくごうじかんせい 滝沢小学校全面改築工事完成。</p>
	11	1999	<p>と きよぎやう そだ きよぎやう さいばい きよぎやうそうごう かんせい 獲る漁業から育てる漁業へ、栽培漁業総合センター完成。</p> <p>ようしやくきよぎやう せいさん きち はらうた ちく がいようほくしやうしんごう 養殖漁業の生産基地、原歌地区海洋牧場竣工。</p> <p>ゆ の たいしやうがっごうぜんめんがいちくごうじかんせい 湯ノ岱小学校全面改築工事完成。</p>
	13	2001	<p>はやかわちやうがっごうへいごう に きやうちやうせんせい し ごう しゅうねん き ねん じぎやうじつ し 早川中学校閉校。二級町村制施行100周年記念事業実施。</p> <p>かみの くにちやうごうれいしやのうりやくかつよう かつやまごうりやうかん かんせい 上ノ国町高齢者能力活用センター「勝山交流館」完成。</p>
	14	2002	<p>かみの くに かんせい こめい こ めいめい 上ノ国ダム完成、湖名を「あすなろ湖」に命名。</p> <p>かみの くにちやうごうれいしやとうけんごう そうごうごうりやう はやかわしやうがっごうぜんめんがいちくごうじ 上ノ国町高齢者等健康づくり総合交流センター、早川小学校全面改築工事が 完成する。</p> <p>きやうきき なみ け じやうたくしやうふくごうじかんりやう 旧笹浪家住宅修復工事完了。</p>
	15	2003	<p>いしざきぎやうごう くにしてい とうろくゆうけいふん か ざい かつやまだてあと し せつかんせい 石崎漁港トンネル、国指定の登録有形文化財に。勝山館跡ガイダンス施設完成。</p>
	17	2005	<p>おおさきしやうがっごうはいごう かつやまだてあと し せついつほんごうがいがいし 大崎小学校廃校。勝山館跡ガイダンス施設一般公開開始。</p>
	21	2009	<p>に ほん がいしやうほうごうりやうかんない ぶつさん がいせつ 日本海情報交流館内に「物産センター」開設。</p> <p>さいい か いりやうひじこふたんぶん かりやう 18歳以下の医療費自己負担分を無料にする。</p>
	23	2011	<p>ひかりきやうやう ちしやう ほうそう がいし フレッツ光供用、地上デジタル放送が開始する。</p>
	25	2013	<p>ちいさ ごしやうがっごう きやうごう 小砂子小学校が休校。</p>
	26	2014	<p>ほ いくりやう しやうちやうがっごう きやうしやくひ がくどうほいく はったつ りやうりやう かりやう 保育料、小中学校の給食費、学童保育、こども発達センター利用料を無料に する。JR江差線が廃線。風力発電施設上ノ国ウインドファームが運転を開始。</p>
	27	2015	<p>ゆ の たい はやかわ ちいさ ごしやうがっごう はいごう たきざわ ほ いく じや へいしや 湯ノ岱・早川・小砂子小学校が廃校。滝沢保育所が閉所。</p>
	28	2016	<p>ほつ がい どうしんかんせん がいぎやう がつ にちしんよしほり かんせい 3月26日北海道新幹線が開業。11月30日新吉堀トンネル(1.5km)が完成。</p>
	29	2017	<p>ちやうせい し ごう しゅうねん むか 町制施行50周年を迎える。</p>



# むかし話





## 「小砂子の由来」

むかし、海のそばに小さな村がありました。ある秋の日、朝から海も凪いで漁師たちは早くから浜にでていました。

すると近くの七曲がり沢の方が何やらさわがしいのです。

見ると、たくさん的小人たちが賑やかに働いているではありませんか。壁土をとったり、茅を刈ったりして小舟に積んでいるのです。

やがて、仕事を終えた小人たちは舟に乗って沖へ漕ぎ出しました。漁師はどこへ行くのだろうと、舟の後をつけて行きました。

しかし、舟あしが速いうえに、ガス（濃霧）も出てきて見失ってしまいました。聞き慣れない言葉を話すあの小人たちは、いったいどこから来てどこへ行ってしまったのでしょうか。

それから浜の人たちは自分たちの住んでいるところを小さい人が来たところだから「チサゴ」というようになり、これが小砂子となったということです。

# 「投げ槍の名人」

むかし、急流石崎川でサケやマスと戦い後に、有名な武士になった人がいました。やみの夜の井戸の愚次郎兵衛その人です。

愚次郎兵衛は石崎生まれで、小さいときからすばしっこく、村の子の中では目立つ子でありました。特に木の枝の先をとがらして、早川の急流を上るサケやマスを突いて取るわざは素晴らしく、また、手ぬぐいを輪にしてサケやマスをつかまえることも得意でした。

そのことが、松前のお殿さまの耳に入り足軽という身分の家来になりました。

ある日主人のおともで江戸に出ました。五月雨の降る夜のことでありました。愚次郎兵衛は、道で行き違った武士にいきなり切りつけられました。辻斬りでした。一瞬身をかわしたので、傷はかすかでした。武士は何事もなかったように歩いて行く愚次郎兵衛の後をつけ、松前藩の屋敷に入ったのを見届けました。

辻斬りの武士は、この武士が松前藩の愚次郎兵衛であることを知りました。

このことがあってから、愚次郎兵衛の名は有名になり出世して、大沢多治郎兵衛となりました。槍をつかわせては、右に出る者はいなかったそうです。







## 「赤門のはか」

むかし、木ノ子の里に赤門屋敷と呼ばれるお屋敷がありました。赤門屋敷には、「赤門のだんな」と呼ばれるお方が住んでいて、村人は、そこに野菜などをおさめていました。

ある日、だんなのもとに松前の福山にいる父親が重病という知らせがとどきました。赤門のだんなは、すぐ馬にのって夜通しで福山にいそぎました。ところが、福山近くの二越の沢で落馬して死んでしまいました。酒を飲んで酔っていたものだから、キツネに化かされたということです。知らせを受けてかけつけた木ノ子の村人は、なきがらを福山の赤門屋敷にはこびました。村人は、赤門のだんなによく似た兄というお方から、ていねいなあいさつを受けたということです。

その後、だんなの死をいたんで、木ノ子の光明寺の門前に赤門の墓が建てられたということです。

# 「十兵衛石のおはなし」

むかし、中須田に十兵衛さんという正直者がおりました。相撲が強く、また、お酒も大好きでした。

あるとき、木ノ子神社のお祭りに出かけて相撲をとり、相手の大男を次から次へと投げとばして、とうとう一番になりました。お祝いのお酒をたくさんごちそうになり、すっかり酔っ払ってしまった十兵衛さんは、家に帰る途中、大自在の浜で大きいびきをかいて眠ってしまいました。

どのくらい眠っていたのでしょうか。目を覚ますと、目の前に大男が立っているのです。十兵衛さんは、昼間の相撲の相手と思い、「昼間の仕返しにきたか。相手になってやる。」と組みつきました。

次の朝、村の人が大自在の浜を通りかかると、十兵衛さんが岩のそばで死んでいました。きっと大きな岩と相撲をとって力つきてしまったのでしよう。

それから村の人たちはこの岩を十兵衛石と呼ぶようになりました。





## 「竜神様のひかり」

ある夏の夕方、大澗の崎に空を真赤に染めて沈んで行く夕日を見ていると、崎の波打ち際からキラキラ輝いた光りが上がってきました。その光りは、夷王山の方へ上がって行って消えました。

「あれは『竜燈』といって竜神様が海から上がってきたのだ。」という噂が村中に広がり、海が静かな夕方になると、その光りを見ようと多勢の人が浜辺に立つようになりました。

元日の朝、人々が夷王山に登り神社にお参りしていると、遠くの方からお祭りのみこしの鈴のような「シヤンシヤン、シヤンシヤン」という音が聞こえてきました。あたりを見回すと、太平山の方からキラキラ輝いた光りが近づいてきて、大澗の崎の方に消えました。

村人は「竜神様が太平山に住む山の神様に会いに行った帰りだったのだろう。」というようになりました。

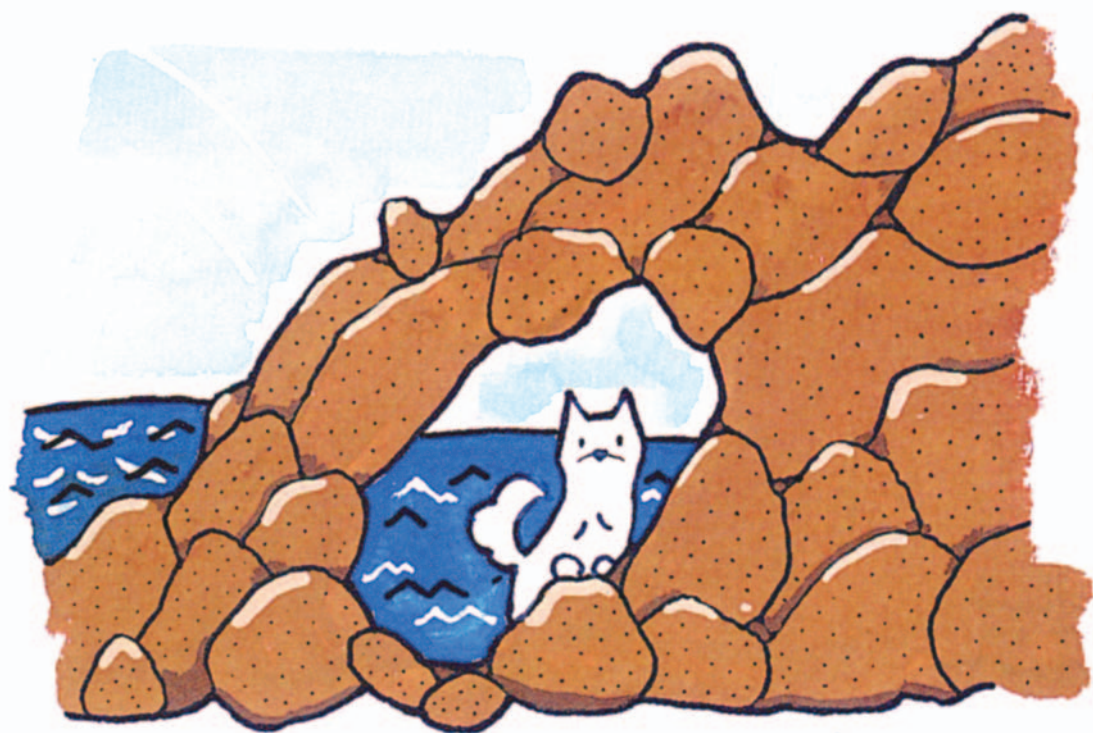
## 「大人の穴」

むかし、大澗に大人の穴と呼ばれている大きなほら穴がありました。この穴をのぞいて見ると、わかめやこんぶがどっさり生え、小さな力二が、カチャカチャと、はっているのが見えるのです。

村の人たちは、この穴を見ては、「小森の太平山の穴に続いているにちがいない。」「もしかすると竜神様が、この穴を通して太平山の神様に会いに行くのかもしれないぞ。」と、話し合っていました。

そこで、白い犬を入れ、犬が出てくるのを待ちました。が、なかなか出てきません。じっとようすを見ていると、穴の奥から白いものが走り出してきました。「お、犬だ。白い犬が見えたぞ。」村の人たちはびっくりしました。

それから、満潮の夜になると、竜神様がほら穴から出てくるのを待つようになったということです。





## 「大蔵鯨」

むかし、上ノ国で鯨がたくさんとれていたころのお話です。

ある年、鯨がさっぱりとれず、村の人たちは困り果てて、上国寺の大蔵法印というお祈りの上手なおぼうさんに相談をしました。

法印さんはさっそく浜辺に祭壇を作って、俵で作った鯨と、銀紙で作った鯨をかざり、七日七晩熱心に祈りました。

八日目の朝、海に入れられた俵の鯨は、村の人たちのみている前でたちまち潮を吹き上げ、銀紙の鯨はまるで生きているように沖へ泳いでいきました。やがて沖の方から、片目の赤い鯨がどっと押し寄せて、浜は大漁になりました。

法印さんが亡くなったあとも、上ノ国の浜では、片目の赤い鯨がたくさんとれたので、村の人たちは「大蔵鯨」と呼ぶようになったとらうことです。

## 「上國寺と六体地蔵」

上ノ国には北海道でも一番古い上國寺があります。

屋根の造りや本堂などの建て方が約三百年ぐらい前のも  
のといわれています。向拝には象鼻の珍しい木彫りがあ  
り、その歴史を今に伝えていきます。

山門には、向き合った六つの地蔵が並び、これを六体  
地蔵とよんでいます。その昔、寺で地蔵をまつることに  
なり、江差の石屋に頼んで地蔵をつくりましたが、重く  
て運ぶのに困りました。

細川 楨という女の人が「私がおぶっていきます」と  
石屋へ行き、用意していった背負いに六体の地蔵をしば  
り、それを背にしてかけ声とともに立ち上がり、驚く  
石屋をあとに二里（八キロ）の道を歩いてきたのです。

お寺でもこれには驚いて、「重かったらう」とねぎらう  
と、「いいえ、地蔵さまが早く皆さんにお参りしてもらい  
たくて、軽くしてくれたんでしよう」と答えました。



## 「鷹くそやどび」

むかし、小森に、將軍さまにさし上げる鷹をとること  
の上手な伝之丞さんが住んでいました。

ある日、とった鷹を片腕に止ませ、馬にのって、  
「下にいい、下にいい、おたかだ、おたかだ。」と得意にな  
って、大声でふれながら、上ノ国に入ってきました。

村の人たちは皆、「土下座」して鷹が通り過ぎるのを  
待ちました。検査役の庄右衛門さんは、紋付き、羽織、  
袴すがたで「おたか」を出迎えました。

ところが、よく見ると、それは鷹ではなく「どび」で  
した。庄右衛門さんは、「なんだ、それはくそとんびで  
はないか。」としかりつけました。

すっかりしよげかえった伝之丞さんは、とぼとぼ家  
へ帰っていきました。

それからというもの、村の人たちは伝之丞さんに会う  
と「伝之丞の、くそとんび。」「くそとんびやあい。」  
とはやしたてたそうです。



## 「沼の大蛇」

むかし、むかし、苦符の沢の沼に大蛇が住んでいました。

大蛇は、海へ出て龍になり空を飛んでみたいといつも考えていました。雨が降るたびに沼から出ようと大暴れるので、村は大洪水になり、田や畑の作物はとれなくなっていました。

村の人たちは困って、大蛇を沼の中に閉じこめる相談をして、「大蛇は桂の木を嫌う」ということから、桂の木をたくさん植えることになりました。

桂の木は大きくなり、とげも鋭くなって大蛇は沼から出られなくなって死んでしまいました。

それからは、洪水がなくなり豊作が続きました。

村の人たちは桂の木を「御神木」としてまつるようになった。苦符を桂岡と呼ぶようになった。





# 「三升飯」

湯ノ岱の神明の沢に、佐々木卯之助という人がいました。

卯之助が六十歳になるまでに、槍で一突きして倒した熊は、二十六頭になりました。卯之助は、一回に米三升を炊いて食いつくし、山の中で三日間何も食べずに、熊をとるとそのまま背負って帰りました。

熊は小さくとも二、三十貫、大きいのは六、七十貫ありました。

江差から神明の沢まで八里、四斗入の米一俵、二斗入の酒一樽、玉素麵一包み背負い、「荷心地よし。」と雪山を一休みもしないで帰るのがいつものことでした。吹雪の中でも薄着に素足で天の川を筏を流して下ったということです。

明治六年六月、百姓一揆の際も、先頭はいつも卯之助でした。

少し酒を飲むと勇氣百倍、力も限りなくわいて一揆の者たちを関心させました。しかし、性格は素朴で理由もなく人と争うことはなかったそうです。

※ 一升→一・ハリットル

一斗→十八リットル

一貫→三・七五キログラム

一里→四キロメートル



---

---

わたしたちのまち かみのくに【ふるさと学習副読本】

2017年3月発行

---

---

発行：上ノ国町

〒049-0611 北海道檜山郡上ノ国町字大留100

TEL0139-55-2311 FAX0139-55-2025

印刷：有限会社 三和印刷

〒040-0061 北海道函館市海岸町8番11号

TEL0138-45-0845 FAX0138-43-3594





町章



町の木:ヒノキアスナロ



町の花:エゾヤマツツジ

